

横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事

 伊藤喜三郎建築研究所
KITO Architects & Engineers Inc.

代表取締役社長 森 嶋 浩

設 計 本 部 長

品 質 管 理 部 長

日 付

[illegible]

I 設計概要

1. 建物概要

| | | | | |
|-----------------------|------------------------|--|-----------------|--------------------------|
| 1. 工事内容 | 横浜市立大学附属病院G-4棟棟固着化改修工事 | | | |
| 2. 建築主 | 氏 名 | 公立大学法人 横浜市立大学 理事長 小山内 いづみ | | |
| | 郵便番号 | 236-0004 | | |
| | 住 所 | 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2 | | |
| | 電話番号 | 045-787-2800 | | |
| 3. 工事場所 及び 敷地条件 | 地名地番 住居表示 | 神奈川県横浜市金沢区福満3-9 | | |
| | 都市計画区域 の内外の別等 | ● 都市計画区域内 (● 市街化区域 ・ 市街化調整区域 ・ 区域区分非設定) ・ 準都市計画区域内 ・ 都市計画区域及び準都市計画区域外 | | |
| | 防火地域 | ・ 防火地域 ● 準防火地域 ・ 指定なし ・ 法第22条区域 ・ 法第52条第7項適用区域 | | |
| | その他の区域 地域、地区、街区 | ● 第五種高度地区、駐車場整備地区、自動車ふくそう地区 | | |
| | 道 幅 | 幅員 | 西側道路22.0 m | 敷地と接している部分の長さ 680.00 m |
| | 敷地面積 | 94,469.80 m ² | | |
| | 用途地域等 | 準工業 | | |
| | 許容容積率 | 200 % | | |
| | 許容建ぺい率 | 60 % | | |
| | 敷地面積合計 | 94,469.80 m ² | | |
| | 建築可能な容積率 | | | |
| | 建築可能な建ぺい率 | | | |
| | 備考 | | | |
| 4. 建築物 | 主要用途 | 病 院 | | 08260 |
| | 工事種別 | 改 築 | | |
| | 建築面積 | 計画部分 | 計画以外の部分 | 合計 |
| | 【建築面積】 | 8,915.99 m ² | | m ² |
| | 【建ぺい率】 | | | % |
| | 延べ面積 | 計画部分 | 計画以外の部分 | 合計 |
| | 【建築物全体】 | m ² | m ² | 57,007.91 m ² |
| | 【 | m ² | m ² | m ² |
| | 【 | m ² | m ² | m ² |
| | 【容積率対象延べ面積】 | m ² | | m ² |
| | 【容積率】 | | | % |
| | 高 さ | 最高の高さ 49.95 m | 最高の軒の高さ 49.35 m | |
| | 階 数 | 地 上 10 階 | 地 下 1 階 | 地 屋 1 階 |
| | 構 造 | 鉄 骨 造 | 一部 鉄骨鉄筋コンクリート 造 | |

[illegible]

3.案内図



Ⅱ 建築改修工事仕様

1.共通仕様

- (1) 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大蔵官庁官庁設備部監修「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」による。ただし、建築改修工事標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大蔵官庁官庁設備部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版」による。以下、これを「改修標準仕様書」「標準仕様書」という。
- (2) 図中の「[O-O-O-O]」内の数字は建築工事標準仕様書の詳細番号を示す
- (3) 図中の「△○○」内の数字は部分詳細の詳細図番号を示す（△はアラファベットとする）。
- (4) 「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」で規定している「監理員」は「監理者」と読み替える

2.特記仕様

- (1) 項目は、番号の前に●印の付いたものを選択する
(2) 特記事項は、●印の付いたものを選択する
●印の付かない場合は、※印の付いたものを選択する
●印と※印の付いた場合は、共に適用する
(3) 特記事項に記載の〔 〕内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該表及び当該図を示す
(4) 特記事項に記載の()内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該表又は当該図を示す
(5) 製造所名は、五十音順とした「株式会社」等の記略を省略する。また、()内は製図名を示す

3.工事についての注意事項

- (1) 工事期間中における病院の診療業務は平常通り行われている、施工エリア以内には患者が在院しているため、施工計画の検討対象に当たっては、他のエリアの診療業務に支障がないよう、充分注意を以て計画する。
- (2) 工事に先立ち、安全・衛生・騒音・振動・資材搬入等に対し充分な対策を講じた施工計画書を作成し、病院担当者及び監査者と協議をして承認を得る。
- (3) 解体・切り取り及び修工事に戻しては、事前に充分現場調査をし、病院業務に支障のないよう施工する。
- (4) 扉面又はアンカー打込、解体工事等のある場合、事前に非破壊検査を実施する。
扉面及び調査も正確でない話等が有見された場合には必要に応じて再度検査。
電気・配管工・給排水等活絡の切断が発生しないよう施工する。万が一発生した場合は受注者の責任で速やかに修復する。
なお、すべて受注者の費用負担とする。
- (5) 工事に先立ち、騒音・振動・塵埃を抑制する工法を採用する。内容によっては手作業にて行う。
- (6) 病院内周知期間を必要とするため、工事着手前工事内容、工程、施工方法を病院担当者及び監査者に報告する。
着手前期間においても病院担当者及び監査者との協議とする。
- (7) 工事範囲と使用部分及び規則として仮取組かけの設置、人の不意な出入りや塵、煙等の飛散の無いように明確に区画する。
仮取組仕掛けは場所により密閉性、遮音性のあるものとする。
- (8) 工事工程の検討に当たっては、検査及び引き継ぎ期間の調査を認めるものとする。
- (9) 予期し難い事項が発生した場合は、病院担当者及び監査者と協議する。
- (10) 工事に先立ち「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律」「再生資源の利用の促進に関する法律」「建設副産物適正処理実施要綱」に留意する。

- (11) 建築請負業者が電気設備及び機械設備の調整を行い、工程を充分に調整を行う。
- (12) 分離発注の場合においては、建築施工者等が設備の調整を行うこと。
- (13) 改修部分と改修対象物との取り合い部分で、必要と思われる部分については適宜補修を行う。
- (14) 建築非構造部材については、耐震安全性に配慮し施工する。
- (15) 工事期間中の防災対策は、病院側の消防計画書に準拠するとともに、防災管理組織を編成、責任者を定め、病院防火関係者との連携を図る。
- (16) 緊急時の対応策、連絡体制が、現場のみならず当該工事請負会社内にも周知徹底する。
- (17) 工事関係者は工事従事者であることを証明する名札等を着用する。
- (18) 現地と図面において、既存状況が異なる場合は図面を優先する。
- (19) 工事は平日日中に行うこと。搬入・搬出は、院内ルートを使用して平日の早朝に行うこと。
- (20) 騒音・振動工事は、必ず事前に施主へ工事時間等を報告調整の上実施のこと。
- (21) 施主と協議の上、現場の状況を判断し、養生を行うこと。また、終了後は清掃を行うこと。
- (22) 工事期間は、令和5年度中から開始し、準備・工事期間を改めて行うこと。
- (23) 柱部分のボード下地は、既存の状態を確認して、適宜新設すること。
- (24) ニル床シートは、工事完了後にワックスがけを行うこと。

| 項 目 | 特 記 事 項 |
|----------------------------------|--|
| ● 1. 一般共通事項 ● 1. 適用基準等 | ● 建築工事標準詳細図（令和4年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修 ● 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編（平成30年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ |
| ● 2. 工事実績情報の登録 | ※ 適用する |
| 3. 風圧力等 算定基準 | ・ 建築基準法に基づく風圧力区分を必要とする場合は次による ・ 3章 ・ 5章 ・ 9章 ・ 風速（ V_0 = ） ・ 地表面粗度区分（ ・ I ・ II ・ III ・ IV ） ・ 積雪区分 平成12年 建告示第1465号 別表（ ） |
| 4. 電気保安技術者 | ※ 適用する |
| 5. 条件明示項目 | ※ [1.3.5(1)]による ・ [1.3.5(1)]による、但し、12/29～1/3および国民の祝日を除く土曜日は施工を行うことができる |
| ● 6. 発生材の処理等 | ● 現場説明書による（ ） 構外搬出適切な処理 ● 引渡しを要するもの（ ） ・ 特別管理産業廃棄物（ ） 処理方法（ ） ・ 現場において再利用を図るもの（ ） ・ 再資源化を図るもの ・ アスファルトコンクリート塊 ・ セメントコンクリート塊 ・ 建設発生木材 受入れ施設名（ ） 受入れ場所（ ） 仮置場所（ ） ・ その他再資源化を図るもの ・ 受入れ施設名（ ） 受入れ場所（ ） 仮置場所（ ） ● ひ素、カドミウム含有せつこうボードの処理 ※ 適用する ● 石綿含有せつこうボードとひ素・カドミウム含有せつこうボード以外のせつこうボードの処理 ※ 適用する ・ PCB含有シーリング材 ・ 分析調査 ・ 撤去 |
| ● 7. 石綿含有建材の | ● 行う（下表による） ・ 行わない |

有無調查等

- 8. 環境への配慮

- 9. 材料の品質等

- 10. 特別な材料の工法

- 11. 技能士

- 100

- 12. 化学物質の

- 13. 製本製図の提出

- 14. 提出書類

- 15. 立会検査、

16. 試驗機器

- | |
|-----|
| 取扱い |
|-----|

| 材料名 | 調査方法 | 1材料あたりの試験回数 |
|--------------|----------|-------------|
| | ※ X線図析分析 | ※ 3 |
| | ・ 定性分析方法 | ・ |
| 石膏含有建材の有無の調査 | ※ 手行 | [1.5.1] |

(1) 環境負荷の低減
国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12 年法律第100 号。以下「グリーン購入法」という。）に基づき、環境負荷を低減できる材料の選定に努める。

(2) 化学物質を放散させる建築材料等
使用する材料は、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮し、かつ、石膏を含有しないものとする。

次の(1)～(5)を満たすものとする。

- 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単層精密材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする
- 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする
- 3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難燃発性の可塑剤を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする
- 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする
- 5) 1)、3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする

また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。

規制対象外

- ① JIS及びJASのF☆☆☆☆品
- ② 建築基準法施工令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品
- ③ 下記表示のあるJAS適合品
 - a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用
 - b. 接着剤等不使用
 - c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用
 - d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用
 - e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料使用
 - f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用

第三種

- ① JIS及びJASのF☆☆☆☆品
- ② 建築基準法施工令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品
- ③ IBJASのEco品
- ④ IBJASのFco品

本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質計画及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造者等は、次の(1)～(6)の事項を満たすものとする

- (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること
- (2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること
- (3) 安定的な供給が可能であること
- (4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること
- (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること
- (6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること

なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関（(社)公共建築協会 他）が発行する資料等の写しを監理者に提出して承認を受けるものとする

また、商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監理者の承認を受ける

改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製造所の指定工法による

| 適用工事種類 | 技能検定職種（選択作業） |
|--------------------------------|--|
| 防水改修工事 | 防水施工 <ul style="list-style-type: none"> ・ アスファルト防水工事作業 ・ 合成ゴムシート防水工事作業 ・ 塗装防水工事作業 ・ シーリング防水工事作業 ・ 左官 ・ 建築板金 |
| 石工事 | ・ 石材施工（石張り施工） |
| 外壁改修工事 | ・ 左官 ・ タイル張り ・ 塗装（建築塗装作業） ・ 樹脂接着剤注入施工 |
| 建具改修工事 | ・ サッシ施工 ● ガラス施工 ・ 自動ドア施工 |
| 塗装改修工事 | ● 塗装（建築塗装作業） |
| 内装改修工事 | 内装仕上り施工 <ul style="list-style-type: none"> ● フラスチック系床仕上げ工事作業 ● カーペット系床仕上げ工事作業 ● ボード仕上り工事作業 ● 鋼製下地工事作業 ・ 建築大工（大工工事作業） ・ タイル張り ・ 左官 ● 表紙（壁装作業） |
| 耐震改修工事 | ・ 鉄筋施工（鉄筋組立て作業） ・ 型枠施工 ・ とび |
| | ・ コンクリート圧送施工 ・ 鉄工（構造物鉄工作業） |
| コンクリートブロック、ALCパネル及び押出成形セメント板工事 | ・ ブロック建築（コンクリートブロック工事作業） |
| | ・ エーエルシーパネル施工 |
| 植草工事 | ・ 造園 |

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること

測定はバッジ型採取装置により行う

測定対象室

- 図示
- 6階：6411～2、6412 測定箇所数
- 図示
- 2ヶ所

濃度測定の具体的方法

管庁審判部におけるホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について（平成24年4月5日 国營整第4号）に準ずる

受注者の負担で、下記設計図を製本（表紙及び背表紙には、年度、工事名などを明細文字明記）し、指定部室を監理者に提出する

- 設計図A1 放散面複写図製本 （ ・ 1 部 ・ 部 ）
- 設計図A3 放散面複写図製本 （ ・ 1 部 ・ 6 部 ）

● 監理者の指示するもの

・

● 監理者の指示するもの

・

なお、増外点外検査に要する諸費用は、全て受注者の負担とする

コンクリート及び鋼材の試験

※ 公的機関

● 監理者の承諾する機関

なお、試験に要する諸費用は、全て受注者の負担とする

当該建築物に限る施工工等の著作権に係わる使用権は、発注者に移譲するものとする

- 18. 設備工事

- ## ● 19. 技術検査

- 20. 完成图

- ## 22. 設計GL

- ## ● 23. 調査

● 2.仮設工事

- 1. 騒音・粉塵等の

- 2. 足場その他

- ### ● 3. 養生

- 4. 仮設間仕切

- 5. 監理者事務所

| | | | | | |
|--|--------------------|---------------------|---------|------------------------|------------------|
| 施工図（製作図を含む） | | | | | |
| 各設備機器の位置、各設備工事との取合いなどの検討ができる資料及び図面を提出して、監理者の承認を受けること | | | | | |
| 組合図〔複合図〕 | ※ 作成する | ・ | ・ | ・ | ・ |
| 監理者の指示により、備品、機器等の配置と必要な設備記号（電気・空調・衛生設備等）をプロットした施工図（平面詳細図、天井伏図、展開図等）（総尺1/50） （組合図作成に必要な資料収集、製造者等との打合せ含む） | | | | | |
| ・ 中間検査 | （ ・ 1回 ・ 2回 ・ ） | | | | |
| ※ 完成検査 | | | | | |
| | | | | | |
| ※ 完成図を受注者の責任において作成する | | | | (1.9.1～1.9.3) (表1.9.1) | |
| ※ (表1.9.1)による | | | | | |
| ・ (表1.9.1)による他(・ 特定天井図 ・ 昇降機設備 ・ 機械式駐車庫 ・)を作成する | | | | | |
| 完成図全頁（完成図に含まれる施工図、施工計画書は除く）に以下の注意書きを記載する 「本完成図は、完成建物の基本情報を記載したものです。工事に際して作成された施工図等の詳細情報と合わせてご利用ください」 | | | | | |
| | | | | | |
| ※ 完成図の製本提出 | | | | | |
| ・ 完成図（原図） | A-1サイズ3ツ折図面ケース入 | 部数 | ※ 1部 | | |
| ・ 完成図（製本） | A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 2部 | ・ | |
| ・ 完成図（縮小版第2原図） | A-3サイズ2ツ折図面ケース入 | 部数 | ※ 1部 | | |
| ・ 完成図（縮小版製本） | A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 2部 | ・ | |
| ・ 完成図（データ） | ※ DWG ※ PDF ・ DXF | 部数 | ※ 3部 | ・ | |
| | | | | | |
| ※ 施工図、組合図〔複合図〕の製本提出（内容については監理者の指示による） | | | | | |
| ・ 施工図（原図） | A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 1部 | ・ | |
| ・ 施工図（縮小版製本） | A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 2部 | ・ | |
| ・ 施工図（データ） | ※ DWG ・ PDF ・ DXF | 部数 | ※ 3部 | ・ | |
| ・ 組合図〔複合図〕（製本） | A-1サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 1部 | | |
| ・ 組合図〔複合図〕（縮小版製本） | A-3サイズ2ツ折白焼黒文字 | 部数 | ※ 2部 | ・ | |
| ・ 施工図〔複合図〕（データ） | ※ DWG ・ PDF ・ DXF | 部数 | ※ 3部 | ・ | |
| ・ 施工計画書等 | 適宜 | 部数 | ※ 1部 | ・ | |
| | | | | | |
| ※ 保全に関する資料 | | | | | |
| ※ [1.9.3(1)(ア)～(エ)] | | | | | |
| ・ 上記のもの他に予備品一覧表 | | | | | 部数 ※ 2部 |
| ・ 上記のもの他に工事関係者一覧表 | | | | | 部数 ※ 2部 |
| | | | | | 部数 ※ 2部 |
| 下記の物を監理者に提出する。ただし、原価は撮影業者の保管とする | | | | | |
| 製本形式 | ※ 中折れ組み製本（A4版） | ・ アルバム金文字製本 | | | |
| 分類・規格 | | | | | |
| ・ モノクローム | ※ キャビネ版 | 外部（ ）内部（ ） | ※ 2 ・ | ※ 100×125以上 | * |
| | ※ ベタ焼 | | | | |
| ・ カラー | ※ キャビネ版 | 外部（ ）内部（ ） | ※ 2 ・ 6 | ※ 100×125以上 | * |
| | ※ ベタ焼 | | | | |
| ・ カラーパネル ・ 全紙 ・ 半切 | | 外部（ ） | ※ 1 ・ | | |
| ・ イレハネ ・ 四切 | | 外部（ ） | | | |
| ● 電子データ（デジタルカメラ） | | 外部（ ）内部（30 ） | ※ 2 ・ | ※ CD-R保存 | |
| | | | | | |
| ・ 他に外観正面1カット（カラーキャビネ版）のみ（ ）枚抽出 100×125以上の原価を使う場合は、監理者からあらかじめ焼付を提出し確認を受ける 撮影業者 ※ 監理者の承認する撮影業者（ただし、建築完成写真撮影の実績のある業者とする） 電子データはCD-R保存とし、解像度：300dpi、写真幅（長辺方向）：1,800ピクセル、 データ形式：TIFF又はJPEGとする | | | | | |
| | | | | | |
| ※ 図示 ・ 設計GL=現状GL | | | | | |
| | | | | | |
| ● 解体部分については事前に調査を行った上で解体を実施する。 | | | | | |
| ● 各設計法については、各部事前調査を行って既存法と異なる場合においては、施工図にて調整を行い監理者の承認を受ける。 | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| 騒音・粉塵等の対策 | | | | | [2.1.3] |
| ※ 防音バネル ・ 防音シート（防火処理品） | | | | | |
| 設置範囲及び高さ | | | | | |
| ※ 図示（ 図による） ・ | | | | | |
| | | | | | |
| 内部足場 | 種別 | ※ 脚立・足場板等 | ・ | | [2.2.1] |
| 外部足場 | ※ 図示（ 図）による | （ ） | | | [2.2.1] |
| | 防護シートによる養生 | ※ 行わない | ・ 行う | | |
| 材料、撤去材の運搬 | ・ A種 | ※ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 | | | [2.2.1] (表2.2.1) |
| | | | | | |
| 既存部分の養生 | ※ ビニルシート、合板等の適切な方法 | ・ 行う（図示） | | | |



| | | | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|----------------------------|-----------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 | 設 計 者 | | | | 件 名 横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事 | Job-No. 23033 |
| 一級建築士事務所 東京都市登録番号 第2215号 | 経営責任者 赤岩重信 一級建築士 第281032号 | 股 有 者 山本昌也 一級建築士 第333045号 | 股 有 者 大室浩徳 一級建築士 第380799号 | 股 有 者 岡澤加代子 一級建築士 第348007号 | 図 名 改修特記仕様書ー1 (令和4年版) | 意匠 |
| 設 計 者 赤 岩 重 信 一級建築士登録番号 第281032号 | | | | | 縮 尺 ー | 目 付 2023/09/30 (令和5年) |
| | | | | | 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所 | |

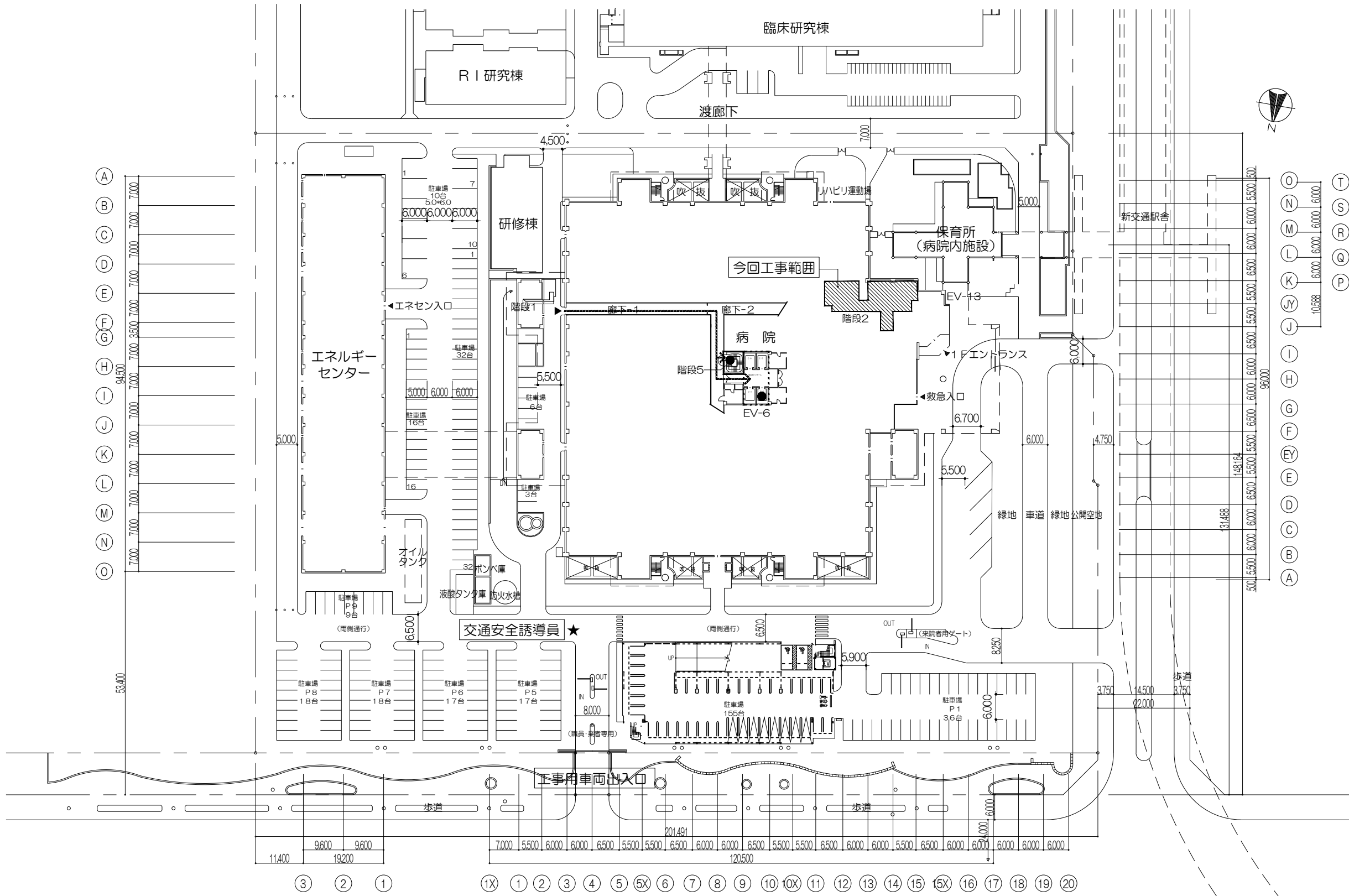
| | | | | |
|-------------------------|--|-----------------------------------|--|--|
| 26. 移動間仕切 | 構造形式 | パネル部分の総厚さ(mm) | 表面材厚さ(mm) | 仕上げ |
| | ・ スタッド式（スタッド内蔵） ・ スタッド式（スタッド露出） ・ パネル式 ・ スタッドパネル式 | ・ | ※ 鋼板 （ ※ 0.6 ・ 0.8 ） | ※ メラミン樹脂又は アクリル樹脂 焼付塗装 ・ |
| | 品質 | ※ JIS A 6512によるもの | ・ | ・ |
| | 不燃材料の認定 | ・ 有り | | |
| | パネルの材料のホルムアルデヒド放散量 | ※ F☆☆☆☆ | ・ F☆☆☆ | |
| | 遮音性(dB/500Hz) | ・ 0 ・ 12 ・ 20 ・ 28 ・ 36 ・ () | | |
| | 製造所（製品名） | | | |
| | | | | (20.2.4) |
| | 遮音性能による区分 | 厚さ(mm) | 表面材 | 表面仕上げ |
| | ・ 一般タイプ（36db未満） | ・ | ※ 鋼板 | ・ 焼付塗装 ・ 壁紙張り |
| | ・ 遮音タイプ（36db以上） | ・ | ※ 鋼板 | ・ 焼付塗装 ・ 壁紙張り |
| | 表面仕上げの壁紙張りの品質は構仕19章内装工事による遮音タイプはJIS A 6512の遮音試験に準拠し、透過損失として36db以上のもの取り付け方法は製造所の仕様により、適切な資料を監理者に提出する製造所（製品名） | | | |
| 27. アコーディオンカーテン | 材質 | ※ 塩ビレザー | ・ | |
| | たたみ込み幅 | ※ 約120 | ・ | |
| | 製造所（製品名） | | | |
| 28. 防水（止水）板及び防水（止水）ドア | 想定浸水深 | 設計GL+ m | | |
| | 防水板 | | | |
| | 種類 | 設置高さ(mm) | 仕様 | 中柱 |
| | ・ 脱着式アルミ防水板 | ※ ・ 明示 | ・ アルミ押出型材 ・ アルミハニカム | ・ あり ・ なし |
| | ・ シート式防水板 | ※ ・ 明示 | ※ 床下収納式 | ・ あり ・ なし |
| | ・ 起伏式防水板 | ※ ・ 明示 | ・ 自動浮力式 ・ 手動油圧式 ・ 電動油圧式 | |
| | ・ スィング式防水板 | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 ・ アルミ製 | ※ Ws-6 ・ Ws-5 ・ Ws- |
| | ・ 簡易脱着式 | ※ ・ 明示 | ・ アルミ製 ・ ポリカーボネート製 ・ シート製 | ・ Ws-5 ・ Ws-4 ・ Ws-3 ・ Ws-2 ・ Ws-1 |
| | ・ | ※ ・ 明示 | ・ | ・ |
| | 製造所（製品名） | | | |
| 防水ドア、防水シャッター | 種類 | 設置高さ(mm) | 仕様 | 片開き扉/ハンドル |
| | ・ 防水ドア（非水没） | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ Ws-5 ・ Ws-4 ・ Ws- |
| | ・ 防水ドア（水没） | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ Ws-5 ・ Ws-4 ・ Ws- |
| | ・ 防水シャッター | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ レバー ・ グレモン |
| | ・ | ※ ・ 明示 | ・ | ・ |
| | 製造所（製品名） | | | |
| | 製造所（製品名） | | | |
| | 防水ドア、防水シャッター | | | |
| | 種類 | 設置高さ(mm) | 仕様 | 片開き扉/ハンドル |
| | ・ 防水ドア（非水没） | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ Ws-5 ・ Ws-4 ・ Ws- |
| | ・ 防水ドア（水没） | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ Ws-5 ・ Ws-4 ・ Ws- |
| | ・ 防水シャッター | ※ ・ 明示 | ・ ステンレス製 ・ スチール製 | ※ レバー ・ グレモン |
| | ・ | ※ ・ 明示 | ・ | ・ |
| | 製造所（製品名） | | | |
| 6. 内装改修工事 | 1. 改修範囲 | 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井、壁、床の改修範囲 | ※ 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う | ● 明示の範囲 |
| | 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合う天井の改修範囲 | ※ 壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う | ● 明示の範囲 | |
| | 天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 | ※ 既存のまま | ● 明示の範囲 | |
| | 2. 既存床の撤去、下地補修 | ビニル床シート等の除去 | ※ 仕上げ材のみ（接着剤ととも） ・ 下地モルタルとも（ ※ 明示の範囲 ・ 除去範囲全て ） | |
| | 合成樹脂塗る床材の除去工法 | ※ 機械的除去工法 | ・ 目録工法 | |
| | 改修後の床の清掃範囲 | ※ 改修箇所の室内 | ・ | [1.13.14] |
| | 3. 既存壁の撤去、下地補修 | 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 | ※ 明示 ※ モルタル塗り（塗り厚25mmを超える場合の補強 ※ 行う ・ 行わない ） | [6.3.2] [4.3.10] |
| | 4. 木材の品質 | 見え掛り面の表面の仕上げ程度 | [6.5.1][表6.5.1][表6.5.2] | |
| | | 適用箇所 | 造作材 | 下地材 |
| | | | 含水率 | 材面の品質 |
| 5. 木材 | ※ | | A種(15%以下) | A種 |
| | ・ | | B種(18%以下) | B種 |
| | 含水率は全断面の平均の推定値とする。但し、木材の製材で含水率を指定しているものは、その指定による。但し、(1)2.2.1(2)～(6)で、含水率を規定しているものは、その規定による | | | |
| | ・ 製材 | | | [6.5.2] |
| | ・ 「製材の日本農林規格」による製材 | | | |
| | ・ 下地用針葉樹製材 | 樹種 ・ | 寸法 ※ 明示 | ・ 押角 |
| | ・ 造作用針葉樹製材 | 等級 ※ 2級 ・ | 形状 ※ 明示 | ・ |
| | | 等級 | 見え掛り面 | ※ 上小節 |
| | | 上記以外 | ※ 小節以上 | |
| | ・ 広葉樹製材 | 保存処理 | ※ JIS K 1570 | ・ |
| 6. 接着剤 | ・ 広葉樹製材 | 樹種 ・ | 寸法 ※ 明示 | ・ |
| | | 等級 ※ 1等 ・ | 含水率 ※ 10%以下 ・ | |
| | | 形状 ・ | 耳付材有 ・ | 耳付材無 |
| | | 保存処理 | ※ JIS K 1570 | ・ |
| | | 材面の品質 | (※ JIS K 1570) | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| 7. 防蟻・防蟻処理 | ・ 「製材の日本農林規格」以外の製材 | | | |
| | ・ 樹種 ・ | 寸法 ※ 明示 | | |
| | ・ 材面の品質 | 造作材 | ※ A種 ・ B種 | |
| | ・ 防虫処理 | ・ () | ・ A種 ・ B種 | |
| | ・ 造作用集成材 | ホルムアルデヒドの放散量 | ※ F☆☆☆☆ | ・ F☆☆☆ |
| | ・ 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材 | 品名 ・ () | | |
| | ・ 造作用集成材 | 樹種 ・ () | 寸法 ※ 明示 | |
| | ・ 化粧ばり造作用集成材 | 品名 ・ () | 見付材面の品質 ※ 1等 | 見付材面数 ※ 明示 |
| | | 樹種 (化粧薄板 ・ | 芯材 ・ | |
| | | 寸法 ※ 明示 | 化粧薄板の厚さ ・ | |
| 8. 防虫処理 | ・ 化粧ばり構造用集成材 | 品名 ・ () | 見付材面の品質 ※ 1等 | 見付材面数 ※ 明示 |
| | | 樹種 (化粧薄板 ・ | 芯材 ・ | |
| | | 寸法 ※ 明示 | 化粧薄板の厚さ ・ | |
| | ・ 「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材 | 品名 ・ () | 寸法 ※ 明示 | |
| | ・ 造作用集成材 | 樹種 ・ () | 見付材面の品質 | 含水率 ※ 15%以下 |
| | ・ 化粧ばり造作用集成材 | 樹種 (化粧薄板 ・ | 芯材 ・ | |
| | | 寸法 ※ 明示 | 化粧薄板の厚さ ・ | |
| | ・ 化粧ばり構造用集成材 | 樹種 (化粧薄板 ・ | 芯材 ・ | |
| | | 寸法 ※ 明示 | 化粧薄板の厚さ ・ | |
| | | 含水率 ※ 15%以下 | ・ | |
| 9. 床板張り | ・ 造作用単板積層材 (LVL) | ホルムアルデヒドの放散量 | ※ F☆☆☆☆ | ・ F☆☆☆ |
| | ・ 「単板積層材の日本農林規格」による単板積層材 | 厚さ ・ | 表面の品質 | 防虫処理 |
| | ・ 「単板積層材の日本農林規格」以外の単板積層材 | 厚さ ・ | 表面の品質 | 防虫処理 |
| | | 含水率 ※ 14%以下 | ・ | |
| | ・ 直交集成板 | 樹種 () | 寸法 ※ 明示 | |
| | ・ 「直交集成板の日本農林規格」第3条「規格」に基づく | 品名 ・ | 曲げ強度(強度等級) | ・ |
| | | 種類 ・ | 接着性能(使用環境) | ・ |
| | | 樹種 ・ | 寸法 ※ 明示 | |
| | ・ 合板等 | ホルムアルデヒドの放散量 | ※ F☆☆☆☆ | ・ F☆☆☆ |
| | ・ 普通合板 | 品名 () | 厚さ ※ 5.5mm | |
| 10. 軽量鉄骨天井下地 | ・ 単板の樹種 | ・ 広葉樹 () | 板面の品質 | ※ 2等以上 |
| | ・ 針葉樹 () | 板面の品質 | ※ C-D以上 | |
| | ・ 接着の程度 | ※ 1類 ・ 2類 | | |
| | (上記に関わらず、湿潤状態となる場所を使用する場合は、1 類とする) | | | |
| | ・ 構造用合板 | 品名 () | 厚さ ※ 12mm | |
| | ・ 単板の樹種 | ・ () | | |
| | ・ 等級 | ※ 2級以上 | 板面の品質 | ※ C-D以上 |
| | ・ 接着の程度 | ※ 1類 | | |
| | (上記に関わらず、常時湿潤状態となる場所を使用する場合は、特等とする) | | | |
| | ・ 強度等級 | ・ | 防虫処理 | ・ 行う |
| 11. 軽量鉄骨壁下地 | ・ 化粧ばり構造用合板 | | | |
| | ・ 「合板の日本農林規格」第7条「化粧ばり構造用合板の規格」に基づく | 品名 () | 厚さ | |
| | ・ 単板の樹種 | ・ () | | |
| | ・ 接着の程度 | ※ 1類 | | |
| | (上記に関わらず、常時湿潤状態となる場所を使用する場合は、特等とする) | | | |
| | ・ 防虫処理 | ・ | | |
| | ・ 天然木化粧合板 | | | |
| | ・ 「合板の日本農林規格」第8条「天然木化粧合板の規格」に基づく | 厚さ | | |
| | ・ 化粧板に使用する単板の樹種 | ・ () | | |
| | ・ 接着の程度 | ※ 1類 ・ 2類 | | |
| 12. ビニル床シート張り | (上記に関わらず、湿潤状態となる場所を使用する場合は、1 類とする) | | | |
| | ・ 防虫処理 | ・ | | |
| | ・ 特殊加工化粧合板 | | | |
| | ・ 「合板の日本農林規格」第8条「特殊加工化粧合板の規格」に基づく | 品名 ・ | 厚さ ・ | |
| | ・ 単板の樹種 | ・ () | | |
| | ・ 接着の程度 | ※ 1類 ・ 2類 | | |
| | (上記に関わらず、湿潤状態となる場所を使用する場合は、1 類とする) | | | |
| | ・ 単板の樹種 | ・ () | 防虫処理 | ・ |
| | ・ 化粧加工の方法 | ・ オーバーレイ | ・ プリント | ・ 塗装 |
| | ・ () | | | |
| 13. ビニル床スタイル張り | ・ パーティクルボード | | | |
| | パーティクルボードの製材 | [6.5.2] JIS A 5908 | | |
| | 施工箇所 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さ | 耐水性 |
| | | 区分 | 記号 | による区分 |
| | | 化粧パーティクルボード 単板オーバーレイ | 13 | MR1 (M) |
| | | 構造用パーティクルボード 研磨板 | S18 | MR2 (P) |
| | | | | |
| | ・ 構造用パネル | 品名 () | 厚さ | |
| | ・ 「構造用パネルの日本農林規格」に基づく | 品名 ・ | 厚さ | |
| | ・ ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) | | | |
| 14. 天然リノリウム床シート張り | MDFの製材 | [6.5.2] JIS A 5905 | | |
| | 施工箇所 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さ | 接着剤 |
| | | 区分 | 記号 | による区分 |
| | | 普通MDF 化粧MDF プラスチックオーバーレイ | 25タイプ | Mタイプ |
| | | 構造用MDF 無研磨板 | 15タイプ | Pタイプ |
| | | | | |
| | ・ 構造用パネル | 品名 () | 厚さ | |
| | ・ 「構造用パネルの日本農林規格」に基づく | 品名 ・ | 厚さ | |
| | ・ ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) | | | |
| | MDFの製材 | [6.5.2] JIS A 5905 | | |
| 15. ゴム床シート張り及びゴム床スタイル張り | 施工箇所 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さ | 接着剤 |
| | | 区分 | 記号 | による区分 |
| | | 普通MDF 化粧MDF プラスチックオーバーレイ | 25タイプ | Mタイプ |
| | | 構造用MDF 無研磨板 | 15タイプ | Pタイプ |
| | | | | |
| | ・ 構造用パネル | 品名 () | 厚さ | |
| | ・ 「構造用パネルの日本農林規格」に基づく | 品名 ・ | 厚さ | |
| | ・ ミディアムデンシティファイバーボード (MDF) | | | |
| | MDFの製材 | [6.5.2] JIS A 5905 | | |
| | 施工箇所 | 表裏面の状態による区分 | 曲げ強さ | 接着剤 |
| 16. ビニル幅木 | ・ 木工事に使用する接着剤 | | | |
| | ・ 接着剤は、接着する材料に適したものとする。ただし、接着剤のホルムアルデヒド放散量は、下記とする。 | | | |
| | ※ F☆☆☆☆ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| | ・ | | | |
| 17. その他の幅木 | ・ 壁紙、ビニル床スタイル、ビニル床シート、幅木に使用する接着剤 | [6.8.2][6.14.2] | | |
| | ・ 接着剤は、接着する材料に適したものとする。ただし、接着剤のホルムアルデヒド放散量は、下記とする。 | | | |
| | ※ F☆☆☆☆ | | | |
| | ・ F☆☆☆ | | | |
| | 以下の ① または ② の処理方法により防蟻・防蟻処理を行う。 | [6.5.5] | | |
| | ① 加圧注入処理を行った後、加工、切断、孔あけ等を行った箇所は、標準仕様書[6.5.5(b)]により処理を行う。 | | | |
| | ② JAS 1083 に基づく保存処理の性能区分K 2からK 4までに適合するもの又はこれと同等の保存処理性能の製材を用いる。 | | | |
| | ③ 人体への安全性及び環境への影響について配慮し、JIS K 1570 (木材保存剤) に基づく加圧注入用木材保存剤又はこれと同等の性能を有する木材保存剤を用いて、JIS A 9002 (木質材料の加圧式保存処理方法) に基づく加圧式保存処理等を行う。 | | | |
| | なお、JIS A 9002に基づく使用薬剤、注入量等の証明書等、監理者に提出する。 | | | |
| | 処理方法 | 性能区分 | 施工箇所 | 適用部材等 |
| 18. カーベット敷き | ① | K2 | | |
| | | K3 | | |
| | | K4 | | |
| | ② | — | | |
| | 接着剤の接着剤への混入による防蟻・防蟻処理 | | | |
| | ・ 行う (施工箇所：) | | | |
| | 合板等の加圧注入等による防蟻・防蟻処理 | | | |
| | ※ 「合板の日本農林規格」、「集成材の日本農林規格」若しくは JAS 0701 (単板積層材) の保存処理の性能区分K 3 に適合するもの又はこれと同等の保存処理性能の製材を使用する。 | | | |
| | ※ 行う (施工箇所：) | | | [6.5.5] |
| | フローリング及び縁甲板張り床 | [6.5.8][表6.5.8] | | |
| 19. 合成樹脂塗床 | 下張り用床材 | ※ 無し | ※ 合板張り | |
| | | ・ 有り | ・ 板張り | |
| | 床板 | ※ 単層フローリング | | |
| | | [11]による | | |
| | | ・ 縁甲板 | ※ ひのき | ・ |
| | | ・ 上がりがまち | ※ ひのき | ・ |
| | 天井下地材 | | | |
| | ※ JIS A 6517適合下地材 | | | |
| | ・ 一般普及材 | | | |
| | ・ 高耐食天井下地材 | | 施工箇所 | |
| 20. 床用塗料塗り | ・ ステンレス製天井下地材 | | 施工箇所 | |
| | 野縁の仕様及び種類 | [6.6.2][表6.6.1] | | |
| | ※ [表6.6.1]による (屋外 ・ 19形 ※ 25形 屋内 ※ 19形 ・ 25形) | | | |
| | 野縁の隙隙(屋外の場合) mm | | | |
| | 吊りボルトの隙隙(ダクト等により)900mmを超える場合の補強方法 | [6.6.4] | | |
| | ● 監理者との協議による | | | |
| | 大規模空間等の天井下地材における耐震性能を考慮した補強[6.6.4] | [6.6.4] | | |
| | ・ 特定天井 (6m超高さにある面積200㎡超、質量2kg/㎡超の吊り天井) | | | |
| | 天井特記仕様による | | | |
| | ・ その他の天井 (特定天井以外) | | | |
| 21. 防塵用塗料塗り | 適用範囲 | ※ 明示 | | |
| | 天井材の質量 | ・ 2kg/㎡以下 | ※ 2kg/㎡超～20kg/㎡以下 | ・ 20kg/㎡超 |
| | 工法 | ※ 耐震天井システム | | |
| | 天井面と周囲部位、設備のクリアランス | ※ 60mm以上 | ※ 計算により | mm以上 |
| | ブレース (斜め部材) 数量 | ※ 計算により負担面積 | ㎡/対 | |
| | ブレース (斜め部材) 角度 | ※ 30～60度 | ・ 40～55度 | |
| | ふさぎ天井見切り | ・ アルミ製 | W= (・ 焼付塗装 | ・) |
| | 製造所 (製品名) | | | |
| | 屋外の軒天井、ビロチ天井等の耐風圧性を考慮した補強 | [6.6.4] | | |
| | ※ 行う (※ 補強方法は下記による ・ 補強方法は明示による ・ [3-21-]) | | | |
| 22. フローリング張り | 吊りボルト@600以下、ブレース補強 (L 30×30×3) X Y 方向共@3,000以下及び野縁受@300以下を原則とするが、耐風圧計算により補強方法を決定すること | | | |
| | 天井ふところの振止め補強 (屋内 1.5m未満、屋外 1.0m未満の場合) | | | |
| | ※ 行わない ・ 行う (・ [6.6.4(8)]による | | | |
| | 天井ふところの水平補強・斜め補強 (1.5m未満) | | | |
| | ※ 行わない ・ 行う (・ [6.6.4(8)]による | | | |
| | 天井ふところの水平補強・斜め補強 (3.0mを超える場合) | | | |
| | ※ 明示 () | | | |
| | 既存の建込インサート | ・ 使用する | ・ 使用しない | [6.6.3][6.6.4] |
| | あと施工アンカーの引抜き試験 | ・ 行う | ・ 行わない | [6.6.4] |
| | ステンレス製または亜鉛めっきの上タルエポキシ塗装天井下地材 | | | |
| 23. 畳敷き | ・ ステンレス製天井下地材 | | ・ 亜鉛めっきの上タルエポキシ塗装天井下地材 | |
| | ※ 19形 | | | |
| | 施工箇所： | | | |
| | 壁下地材 | | | |
| | ※ JIS A 6517適合下地材 | | | |
| | ・ 一般普及材 | | | |
| | ・ 高耐食壁下地材 | | 施工箇所 | |
| | ・ ステンレス製壁下地材 | | 施工箇所 | |
| | スタッド、ランナ等の仕様及び種類 | [6.7.3][表6.7.1] | | |
| | ※ [表6.7.1]及びJIS A 6517による | | | |
| 24. 畳敷き | 開口部補強の板厚 | ※ [表6.7.1]による | ・ 1.6mm | |
| | 高さ5mを超える場合 (一般壁) | | | |
| | ・ 角型間仕切下地材 | | ・ 軽量鉄骨 | |
| | 鉋入りボード等を使用する場合のスタッド | ・ 100形 | | |

| | <div>・ 生石灰（ ・ 特号 ・ 1号） ・ 消石灰（ ・ 特号 ・ 1号）</div> <div>添加量 kg/m³ （目標CBR ※ 5以上 ・ ）</div> <div>支持力比試験 JIS A 1211（路床土支持力比（CBR）試験方法） [9.5.3]</div> <div>※ 行う （ ※ 乱した土 ・ 乱さない土 ）</div> <div>締固め度の試験 JIS A 1214（砂置換法による土の密度試験方法） [9.5.4]</div> <div>※ 行う</div> <div>アスファルト混合物 [9.5.6][9.5.7][表9.5.4～表9.5.6]</div> <div>車道部 ※ 改質アスファルトⅠ型</div> <div>歩道部 ※ ストレートアスファルト</div> <div>透水性舗装</div> <div>アスファルト混合物の抽出試験 ※ 行わない ・ 行う [9.5.9][表9.5.7]</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------------------|---|---------|--------------|------------------------------|-------------|---------------|--------|-----------|------|--------|-------------|---------|------|--------|-------------|---------|------|--------|-------------|---------|--|--|--|--|------|-----------|---------|--------------|---------------|-----|-----------|-----|-----|-----------|-------------|------|-----|-----------|---------|------|-----|-----------|--|--|--|--|-----|-----------|-----|-----|-------------|-------------|------|-----|-------------|---------|------|-----|-------------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| ● 10.医療施設工事 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 放射線遮蔽鉄板 | <div>材料</div> <table><tr><th>材質・規格品</th><th>一枚あたりの厚さ(mm)</th></tr><tr><td>※ JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材） SS41</td><td>※ 50 ・</td></tr><tr><td>・</td><td>※ 50 ・</td></tr></table> <div>厚みの許容差はプラス側公差とする</div> <div>工法</div> <div>(1) 遮蔽鉄板の建て込み時における地震等に対する補強は、建築基準法の規定により行い、事前に構造計算を行い、監理者の承認を受ける</div> <div>(2) 壁及び天井遮蔽鉄板には、原則としてボルト等の孔明けはしない。孔明けをする場合は、遮蔽欠損の補填を行う</div> <div>(3) 壁の遮蔽鉄板と天井の遮蔽鉄板との重なり部には、鉄板を敷き詰める</div> <div>(4) 釣りピース等はガスで切断し、切断面と溶接面と溶接面をグラインダー等で平滑に仕上げ、次の鉄板を敷き込む</div> <div>(5) 全ての鉄板取り付けが終了後、鉄板小口を溶接する</div> | 材質・規格品 | 一枚あたりの厚さ(mm) | ※ JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材） SS41 | ※ 50 ・ | ・ | ※ 50 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 材質・規格品 | 一枚あたりの厚さ(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材） SS41 | ※ 50 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ | ※ 50 ・ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 放射線遮蔽扉開閉機構及び機能 | <div>開閉方法 ※ スライディングドア（引き扉） ・</div> <div>・ スイングドア（開き扉）</div> <div>検出装置の種類 ・ マットスイッチ ・ フットスイッチ ・ タッチスイッチ ・</div> <div>性能及び耐久性</div> <div>引き扉の開閉力及び開き速度</div> <table><tr><th>開閉方法</th><th>適用扉重量(kg)</th><th>開閉力(kg)</th><th>開閉速度(m/sec)</th><th>標準扉寸法 幅×高(mm)</th></tr><tr><td rowspan="3">片引き</td><td>120～1,000</td><td>14以上</td><td>0.30以下</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td>1,000以上</td><td>16以上</td><td>0.30以下</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td>5,000以上</td><td>50以上</td><td>0.30以下</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td>ステップバック</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>片開き扉（両開き扉）の開閉トルク及び開き角度</div> <table><tr><th>開閉方法</th><th>適用扉重量(kg)</th><th>開閉力(kg)</th><th>開閉速度(θ°/sec)</th><th>標準扉寸法 幅×高(mm)</th></tr><tr><td rowspan="4">片開き</td><td>120～1,000</td><td>8以上</td><td>3以上</td><td>900×2,100</td></tr><tr><td>1,000～3,000</td><td>10以上</td><td>3以下</td><td>900×2,100</td></tr><tr><td>3,000以上</td><td>30以上</td><td>3以下</td><td>900×2,100</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="4">両開き</td><td>120～1,000</td><td>8以上</td><td>3以上</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td>1,000～3,000</td><td>10以上</td><td>3以下</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td>3,000以上</td><td>30以上</td><td>3以下</td><td>2,100×2,100</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>耐久性は上記表の扉を用いて開閉動作を1万回繰り返し、性能に著しい変化を生じたり、部品に損傷を与えないものでなければならない</div> <div>施工図など</div> <div>設計図書に基づき施工図を作成し、監理者に提出の上承認を受ける</div> | 開閉方法 | 適用扉重量(kg) | 開閉力(kg) | 開閉速度(m/sec) | 標準扉寸法 幅×高(mm) | 片引き | 120～1,000 | 14以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | 1,000以上 | 16以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | 5,000以上 | 50以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | ステップバック | | | | | 開閉方法 | 適用扉重量(kg) | 開閉力(kg) | 開閉速度(θ°/sec) | 標準扉寸法 幅×高(mm) | 片開き | 120～1,000 | 8以上 | 3以上 | 900×2,100 | 1,000～3,000 | 10以上 | 3以下 | 900×2,100 | 3,000以上 | 30以上 | 3以下 | 900×2,100 | | | | | 両開き | 120～1,000 | 8以上 | 3以上 | 2,100×2,100 | 1,000～3,000 | 10以上 | 3以下 | 2,100×2,100 | 3,000以上 | 30以上 | 3以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | |
| 開閉方法 | 適用扉重量(kg) | 開閉力(kg) | 開閉速度(m/sec) | 標準扉寸法 幅×高(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 片引き | 120～1,000 | 14以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1,000以上 | 16以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 5,000以上 | 50以上 | 0.30以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ステップバック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 開閉方法 | 適用扉重量(kg) | 開閉力(kg) | 開閉速度(θ°/sec) | 標準扉寸法 幅×高(mm) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 片開き | 120～1,000 | 8以上 | 3以上 | 900×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1,000～3,000 | 10以上 | 3以下 | 900×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3,000以上 | 30以上 | 3以下 | 900×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 両開き | 120～1,000 | 8以上 | 3以上 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 1,000～3,000 | 10以上 | 3以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 3,000以上 | 30以上 | 3以下 | 2,100×2,100 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3. 鉛板入り建具 | <div>次に示す以外については、16章3節【鋼製建具】による</div> <div>(1) 鉛板は、JIS H 4301を使用する 鉛板の材料厚さ(mm) ・ 1.5 ・ 2.0 ・ 3.0 ・</div> <div>(2) 鉛板の重ねは下記を標準とする。公差は±2mm以下とする</div> <div>(ア) 扉と枠の鉛板の重ねは、15mm以上とする</div> <div>(イ) コンクリート壁と枠の鉛板との重ねは、70mm以上とする</div> <div>(ウ) 鉛板入りプラスチックボードと枠の鉛板の重ねは35mm以上とする</div> <div>(エ) 扉召し合わせの鉛板と扉の重ねは、20mm以上とする</div> <div>(3) 鉛板は室内側に張り付けること</div> <div>(4) 鉛板は鉄板表面から中核及び力骨に450mmピッチで小ネジ類を用い止める</div> <div>(5) 建具の吊り金物は、計算に基づき、建具重量に充分耐えうるものとする</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4. 放射線散乱防脚塗料 | <div>表示記号：RPP</div> <div>製造所</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5. 放射線防護工事 | <div>放射線防護工事は、所定の性能を有するものとし、専門業者の責任施工とする</div> <div>また、性能の確認を行うこと</div> <div>測定方法 ・ 性能 ・</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6. MRIシールド工事 | <div>MRIシールド工事は、所定の性能を有するものとし、専門業者の責任施工とする</div> <div>また、性能の確認を行うこと</div> <div>測定方法 ・ 性能 ・</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7. 手術室内装工事 | <div>手術室内装工事は、所定の性能を有するものとし、専門業者の責任施工とする</div> <div>また、性能の確認を行うこと</div> <div>測定方法 ・ 性能 ・</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 8. ストレッチャーガード | <div>※ 既製品 型式</div> <div>・ 特注品</div> <div>抗菌仕様 ・ 有り ・ 無し</div> <div>製造所（製品名）：オカ工業（セフティーライン/NS-150V）同等品</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 9. 点滴フック及び点滴レール | <div>製造所（製品名）</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ● 10. 医療パネル | <div>製造所（製品名）：セントラルユニ（UM-6601）同等品</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 11. 床頭ロッカー | <div>製造所（製品名）</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 12. 床頭台 | <div>製造所（製品名）</div> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|--|-------------------------------------|---------------------------|------------------------|------------------------|-------------------------|--|----------------------------|----------------------|---------------|
| | 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 | 設 計 者 | | | | | 件 名 横浜市立大学附属病院G-4病棟個室化改修工事 | | Job No. 23033 |
| | 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 | 総務責任者 赤岩重信 第281032号 | 担当 山本碧也 第333045号 | 担当 大室真悟 第386799号 | 担当 岡澤加代子 第348007号 | | 図 名 改修特記仕様書-6 （令和4年版） | | 意匠 |
| | 設 計 者 赤 岩 重 信 一般建築士登録番号 第281032号 | | | | | | 縮 尺 一 | 日 付 2023/09/30（令和5年） | 6 |
| | | | | | | | 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所 | | |
| | | | | | | | | | |

[illegible]

| | | | | | | | | |
|--|---|---|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|------------------|
|  | <p>(注) 表中の●印を付したものを適用し、各工事負担とする。</p> <p>●の付かない場合は、※印付いたものを適用し、各工事負担とする。</p> <p>●印と◎印の付いた場合は、共に適用し、各工事負担とする。</p> | <p>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第22115号 設計者 赤岩重信 一般建築士登録番号 第281032号</p> | 設 計 者 | | | | 件 名 横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事 | Job-No. 23033 |
| | | | 総括責任者 赤岩重信 一般建築士 第281032号 | 担 当 山本浩也 一般建築士 第333045号 | 担 当 大室貴信 一般建築士 第380799号 | 担 当 岡澤加代子 一般建築士 第348007号 | 図 名 工事区分表 | 意匠 |
| | | | 縮 尺 1 | 日 付 2023/09/30 (令和5年) | 7 | | | |
| | | | 伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所 | | | | | |
| | | | | | | | | |

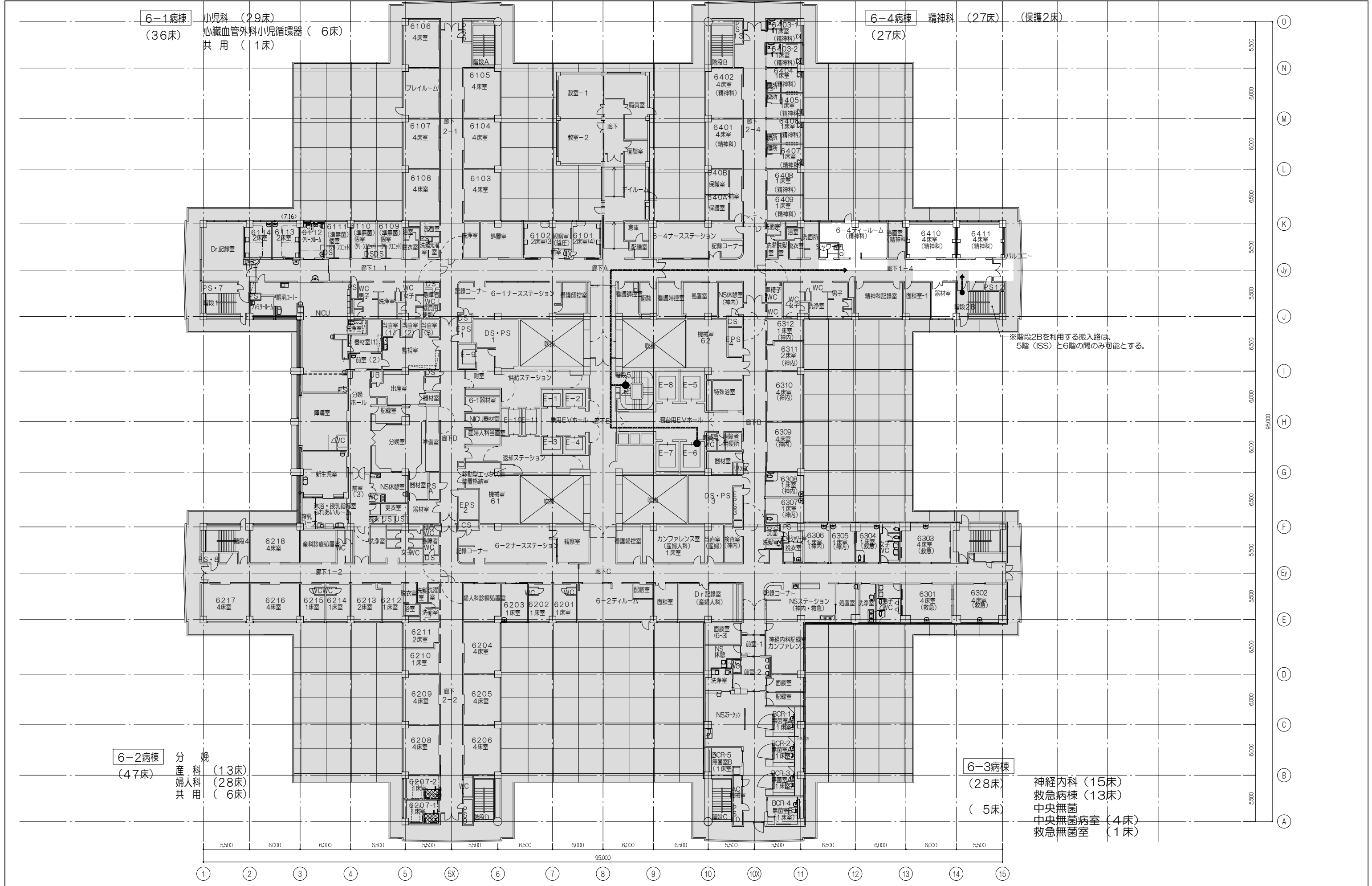


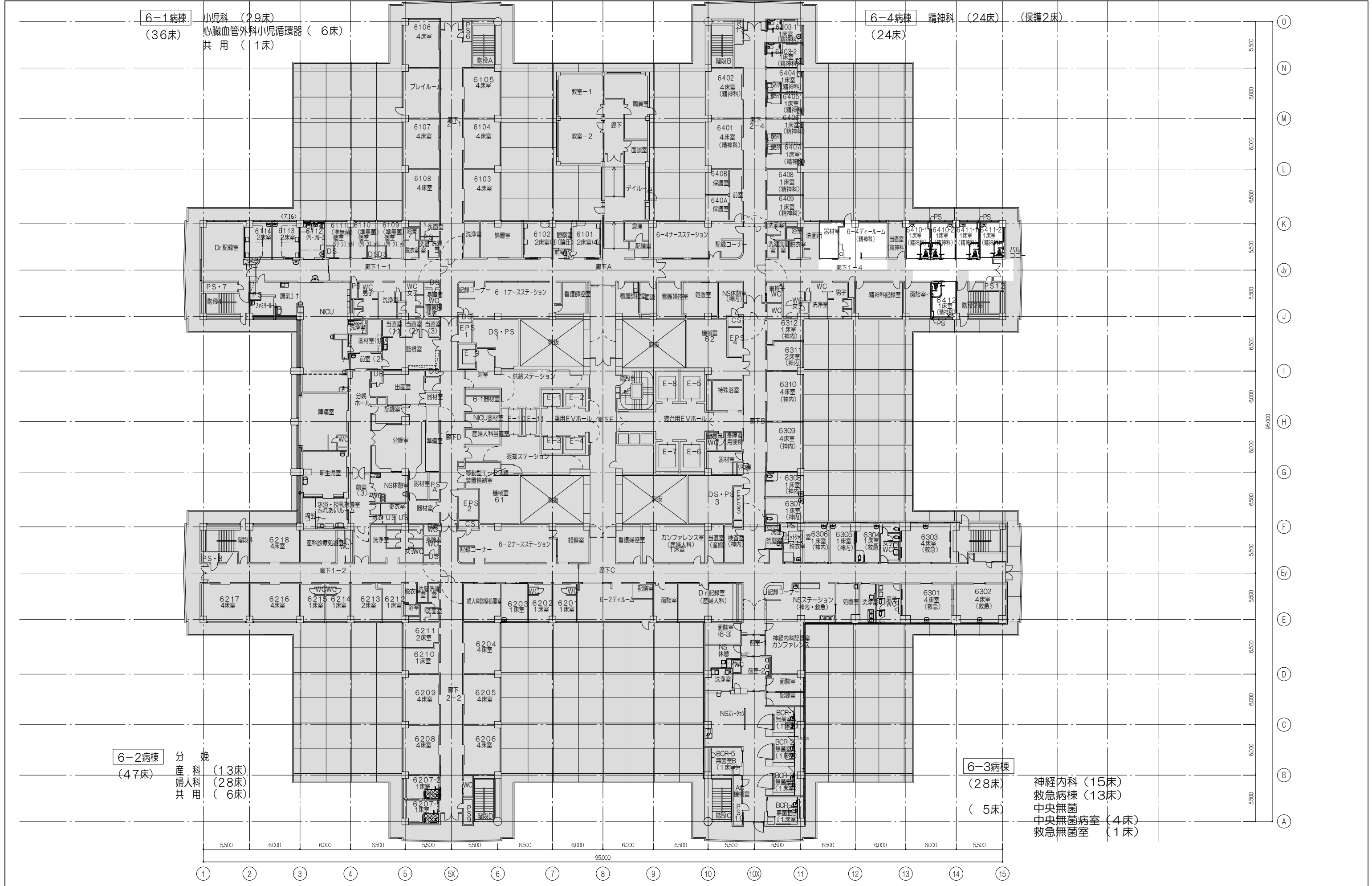
【凡例】
● : 工事搬入用階段およびEV位置を示す
→ : 工事搬入ルート

【特記事項】
1. 工事用車両は敷地北側ゲートを使用し、搬入ルートは病院の運用に支障がないように協議して進める。
2. 工事用車両駐車スペース・資材置き場等については、病院側と協議の上場所を決定する。
3. 交通安全誘導員は、工事期間中の平日日中に配置する事とする。

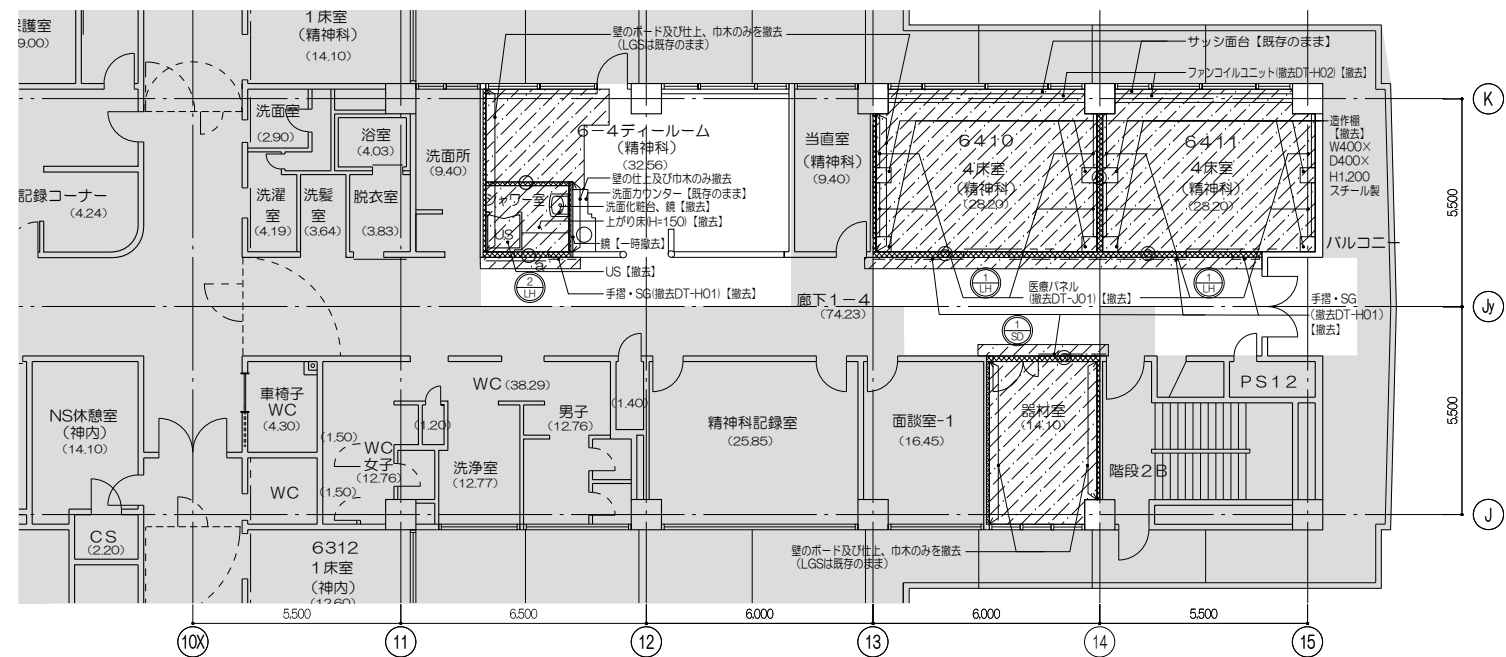
| | | | | | | |
|---|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|---------------------------|------------------|
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設計者 赤岩重信 一般建築士登録番号 第281032号 | 設計者 | | | | 件名 横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事 | Job-No. 23033 |
| | 取締役 代表 新井重信 一般建築士 第281032号 | 担当 山本哲也 一般建築士 第333045号 | 担当 大谷典雄 一般建築士 第330799号 | 担当 岡田加代子 一般建築士 第348005号 | 図名 配置図 | 意匠 |
| | 縮尺 1/500(A1), 1/1000(A3) | | | | 日付 2023/09/30 (令和5年) | 08 |
| | 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | | |

| 建具表示略号及び記号 | | | | | | | | | | 平面図（キープラン）表示記号 | | 建具枠 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|------------------------|--|--|--|-------------------|------------|---------|---------|-------------|---|----|-------------------|----------|------------|------------|-----------------|-----------------|----------|-----|----|----------|----|----------|-----|----------|------------|--|------------|--|
| 表示略号 | | 建 具 | | 建具記号記入事項 | | | | | | 窓格・床見切形状 | | S：鋼製建具枠、ステンレス製建具枠 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| AD | アルミニウム製戸 | <div>整理番号 (防火設備記号)</div> <div>1F</div> <div>SD</div> <div>Pb t=2.0 (特殊建具) (特記事項) 自動・電テ</div> <div>新設</div> | <div>整理番号 (防火設備記号)</div> <div>1F</div> <div>SD</div> <div>Pb t=2.0 (特殊建具) (特記事項) 自動・電テ</div> <div>撤去</div> | <div>整理番号 (防火設備記号)</div> <div>1F</div> <div>SD</div> <div>Pb t=2.0 (特殊建具) (特記事項) 自動・電テ</div> <div>一部撤去</div> | 略号 | ガラス | 略号 | ヒンジ | 略号 | 取 手 | 略号 | 取 手 | S 1 (内部) | S 2 a (内部) | S 2 b (内部) | S 3 a (内部) (外部) | S 3 b (内部) (外部) | S 4 (内部) | S 5 | | | | | | | | | | |
| AW | アルミニウム製窓 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | P | フロート板ガラス | TH | 丁番 | LH | ラバトリーヒンジ | S 8 a (外部) | | S 8 b (外部) | |
| AG | アルミニウム製がらり | | | | | | | | | | | | | | | | | | | F | 型板ガラス | PH | ヒボットヒンジ | GH | グラビティヒンジ | | | | |
| ACW | アルミニウム製カーテンウォール | | | | | | | | | | | | | | | | | | | WP | 線入板ガラス | FH | フロアヒンジ | LOH | ロングヒンジ | | | | |
| ATL | アルミニウム製トップライト | | | | | | | | | | | | | | | | | | | WF | 線入型板ガラス | HC | ヒンジクローザー | | | | | | |
| PVD | 樹脂製戸 | NP | 網入板ガラス | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| PVV | 樹脂製窓 | NF | 網入型板ガラス | 略号 | 錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| PVF | 樹脂製枠 | T | 強化ガラス | ノブ | 握り玉 | 押板 | 押板 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SD | 鋼製戸 | HAP | 熱線吸収フロート板ガラス | レバ | レバハンドル | ケース | ケースハンドル | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SH | 鋼製吊り引き戸 | HANP | 熱線吸収網入磨き板ガラス | 引手 | 引手 | 握込 | 握り込み引手 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SW | 鋼製窓 | HAWP | 熱線吸収網入り磨き板ガラス | 押棒 | 押棒 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SG | 鋼製がらり | HANF | 熱線吸収網入り型板ガラス | 略号 | 錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SCW | 鋼製カーテンウォール | HR | 熱線反射ガラス | モノ | モノロック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SF | 鋼製枠 | DS | 倍強度ガラス | 本モノ | 本締り付モノロック | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LD | 鋼製軽量戸 | DSHA | 倍強度熱線吸収ガラス | 箱錠 | シリリダー箱錠 (片面サムターン) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LH | 鋼製軽量吊り引き戸 | L | 合わせガラス | 引戸 | 引戸錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SSD | ステンレス製戸 | | | 引違 | 引違い戸錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SSH | ステンレス製吊り引き戸 | | | 本締 | シリリダー本締り錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SSW | ステンレス製窓 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SSF | ステンレス製枠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SS | 重量シャッター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LS | 軽量シャッター | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| GD | ガラス製戸 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| GW | ガラス製窓 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| GWS | 大型ガラススクリーン | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| WD | 木製戸 | 断熱複層ガラス (日射取得型) | | | | | | 点検 | 点検口錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| WF | 木製枠 | 室内側 中空窓 中間 中空窓 室内側 中空窓 建築確認記号 | | | | | | 表示 | 表示付錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| H | 心すま | IG (断) | | | | | | 空錠 | 空錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| P | 障子 | IG (断)-1 | | | | | | グレ | グレモン錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| PT | 可動間仕切 | IG (断)-2 | | | | | | 電気錠 | 電気錠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SLW | 移動間仕切 | IG (断)-3 | | | | | | 電テ | 電気錠 (テンキー式) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SM | 防煙たれ壁 (固定式) | 日射熱遮へい複層ガラス (日射遮蔽型) | | | | | | 電力 | 電気錠 (カード式) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SMF | 防煙たれ壁 (回転降下式) | 室内側 中空窓 中間 中空窓 室内側 中空窓 建築確認記号 | | | | | | 電指 | 電気錠 (指紋照合式) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| SMR | 防煙たれ壁 (ロール式) | IG (遮) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| BD | 防水ドア | IG (遮)-1 | | | | | | 略号 | ドアクローザー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| BS | 防水シャッター | IG (遮)-2 | | | | | | DC | 標準タイプ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| BB | 防水板 | IG (遮)-3 | | | | | | CN | コンシールドタイプ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | A：空気層 Ar：アルゴンガス層 | | | | | | SL | 引戸クローザー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号 | | 防火設備 | | 略号 | | ガラス用フィルム | | 略号 | | 吊り引戸形式 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| F | 特定防火設備 | | | GF | | ガラス用フィルム | | SI(P)型 | | 両側戸袋パネル型 (ポケットタイプ) | | フロアヒンジ | | ストップ機構付 | | | | | | | | | | | | | | | |
| f | 法二条第九号の二に規定する防火設備 | | | | | | | SI(S)型 | | 片側戸袋パネル、片側袖壁型 (片戸袋タイプ) | | | | ストップ機構なし | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号 | | 特殊建具 | | | | | | SI(SI)型 | | 片側戸袋パネル、片側露壁型 (片戸露タイプ) | | FH | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Pb t=0.0 | 放射線防護用鉛入り建具 t=鉛厚さ (mm) | | | | | | | SI(O)型 | | 片側戸袋パネル、片側戸露出型 (オーフンタイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| Sh | 電波・磁気防護用建具 | | | | | | | SI(N)型 | | 片側袖壁、片側戸露出型 (戸袋なしタイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号 | | 特記事項 | | 略号 | | 顔縁・諸板・その他 | | E型 | | 外付け、戸露出型 | | HC | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 自動 | 自動ドア | | | A | | アルミ製 仕上： | | BK型 | | LGS室内納まり型 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電動 | 電動シャッター | | | PV | | 樹脂製 仕上： | | BR型 | | LGS室内納まり型 (レール傾斜式) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電気 | 電気錠 | | | SS | | ステンレス製 仕上： | | BNR型 | | LGS室内納まり型 (レール傾斜式、メンテナンスパネル無) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電テ | 電気錠 (テンキー式) | | | S | | 鋼製 仕上： | | BWA型 | | LGS室内納まり型 (レール傾斜式、二連式ポケット型後戸タイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電力 | 電気錠 (カード式) | | | W | | 木製 仕上： | | BW(O)型 | | 片側戸袋パネル、片側露出型に連式、オーフンタイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電指 | 電気錠 (指紋照合式) | | | | | | | BW(N)型 | | 片側袖壁、片側露出型に連式、戸袋なしタイプ) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| BL | 明色ブラインド有 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建具共通事項 | | | | | | | | | | 特記なき限り下記による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 共通事項 | | | | | | | | | | 3. 鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス製建具、木製建具 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1) 建具本体・枠 | | | | | | | | | | 1) 建具本体・枠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) がらりは開口率30%以上、外部のがらりは全てステンレス防鳥網付きとする | | | | | | | | | | (1) 開き戸、引き戸は原則として両面フラッシュとし、片面フラッシュ使用箇所は建具表による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) ダクト接続のがらりには四方枠 (L=30×30×3 錆止め塗料塗り、アルミPL-2.0、D=150、断熱材吹付t=25) 取付けとする【4-52-7】 | | | | | | | | | | (2) 鋼製軽量建具の召し合わせ、細小口部等の材質は特記による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) サッシ方立等で、手指が取付く部分には、下地補強プレート t=1.0を裏打ちすること | | | | | | | | | | 2) 建具金物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2) ガラス | | | | | | | | | | (1) 壁当たりとなる開き戸は壁面からの逃げ寸法を100mm程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸当り (ステンレス製・ゴムクッション付) を設ける | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 網入りガラスは、網の切り口を防錆処理すること | | | | | | | | | | (2) 親子開き、両開きの防火戸には、順位調整器取付のこと | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3) 建具金物 | | | | | | | | | | (3) 防火戸に用いるドアクローザー、フロアヒンジ、ヒンジクローザーはストップ機構なしとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 扉取手の高さは、FL+1,000mmとする | | | | | | | | | | (4) 防火戸には子扉側にもドアクローザーを設置する | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) マスターキーグループについては、監理者の指示による | | | | | | | | | | (5) 外部開き戸に取付くドアクローザーは、バックチェック機能付きとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4) 取り合い | | | | | | | | | | (6) 外部開き戸に取付く戸当りは、あおり止め (フック) 付きとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 床仕上の異なる部分に取り付く建具下枠部には、扉の下部になるように窓格又は床見切を設置すること | | | | | | | | | | (7) ドアクローザー (標準タイプ) は焼付塗装品 (・ホワイト ・シルバー ・ ・特注色) とし、原則として室内側取付付とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5) 入退室管理システム (詳細は図示による) | | | | | | | | | | (8) 両開き戸及び親子開き戸はフランス落し (上げ落し) 付きとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・行方 | | | | | | | | | | (9) 扉見込寸法は下表による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・非接触カードリーダー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・テンキーパッド | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・磁気カードリーダー | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・指紋照合機 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. アルミニウム製建具 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1) 建具本体・枠 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 外部建具は結露受け取付けとし建具枠との取合いはシーリングのこと | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 外側排煙窓は45度以上開放とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 枠見込みは、(・70mm ・100mm) とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2) 建具金物 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 排煙オペレーター及び電気錠等の配線、配線及び操作ボックス等は建込型とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 排煙オペレーターは隠蔽タイプとし、開閉ボタン・開閉時自動ハンドル回転式とし、取付高さは原則としてFL+1,300mmとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 開き窓、回転窓等のストッパー、アーム等はステンレス製とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) クレセントは大型レバタイプ、非常口を除き錠付とし、取付高さは、FL+800以上FL+1,500以下とする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3) 取り合い | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 諸板、顔縁は見付25mm、見込は各部壁仕上面よりチリ10mmとする | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

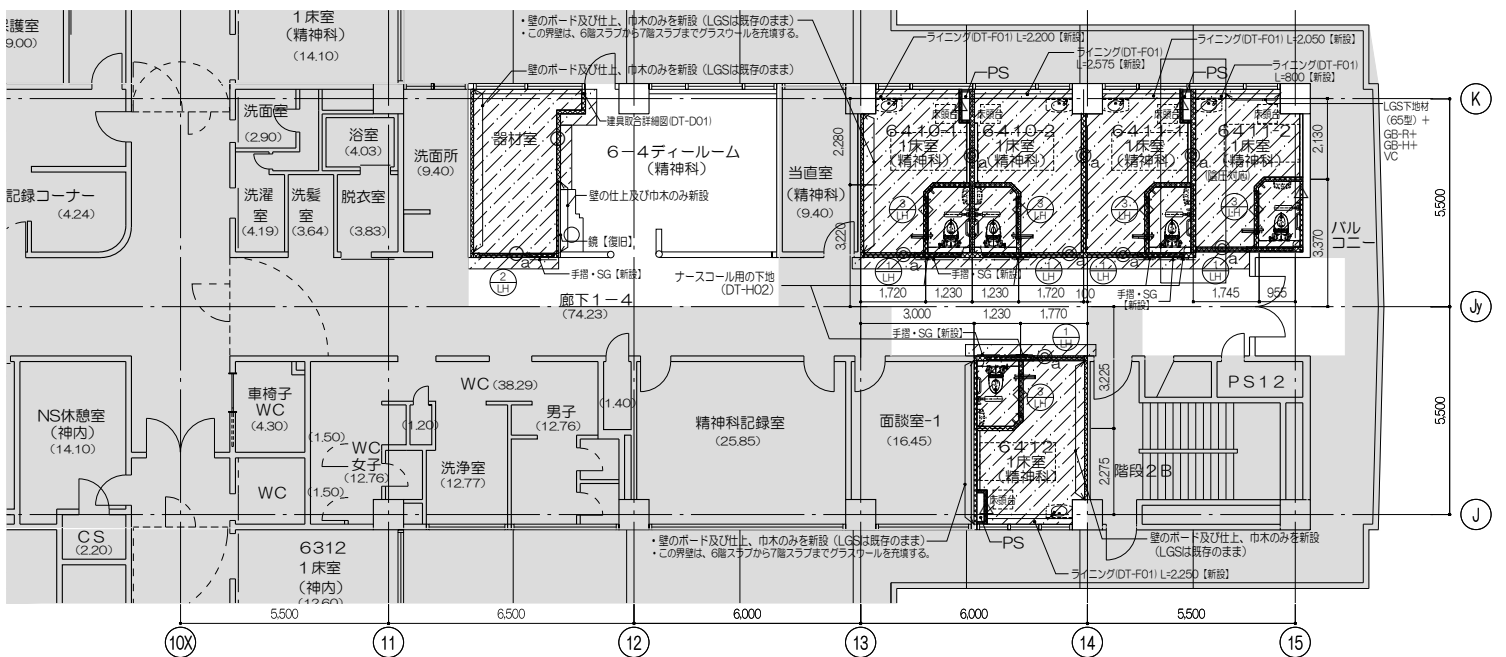




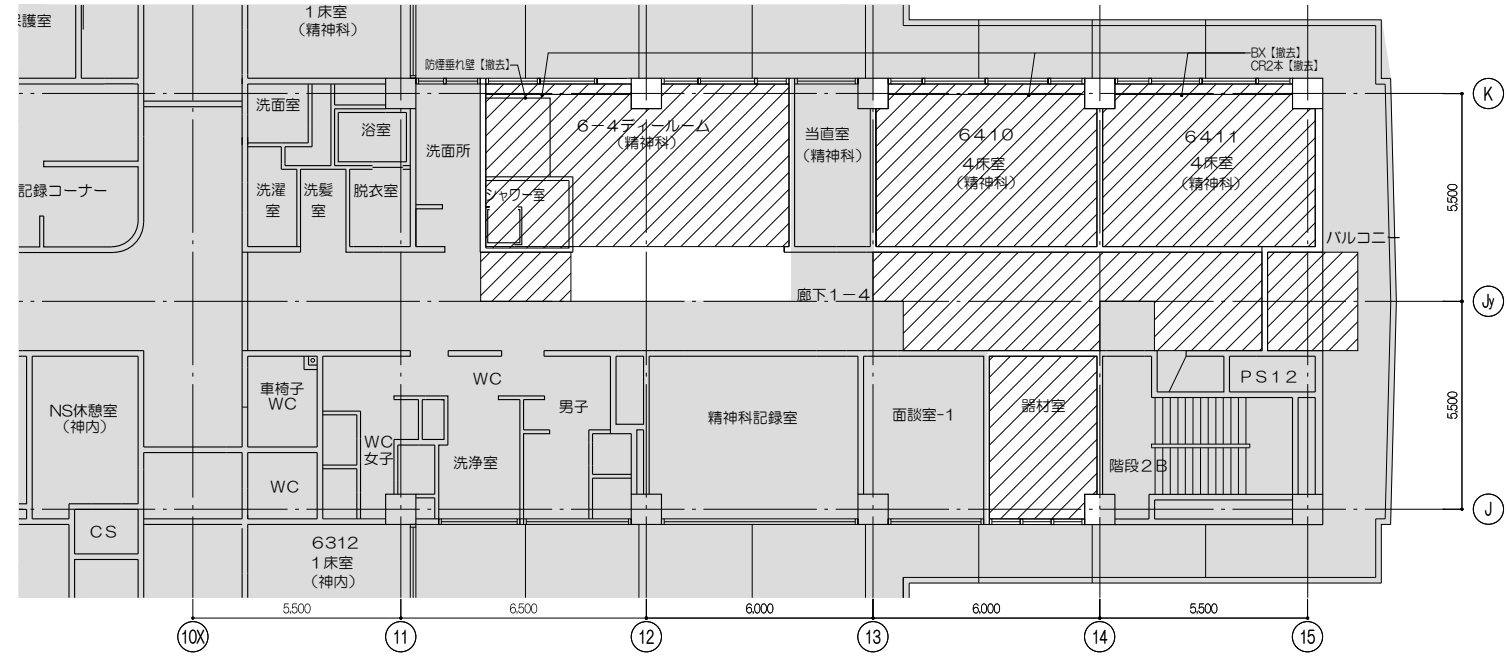
6階平面図【撤去】



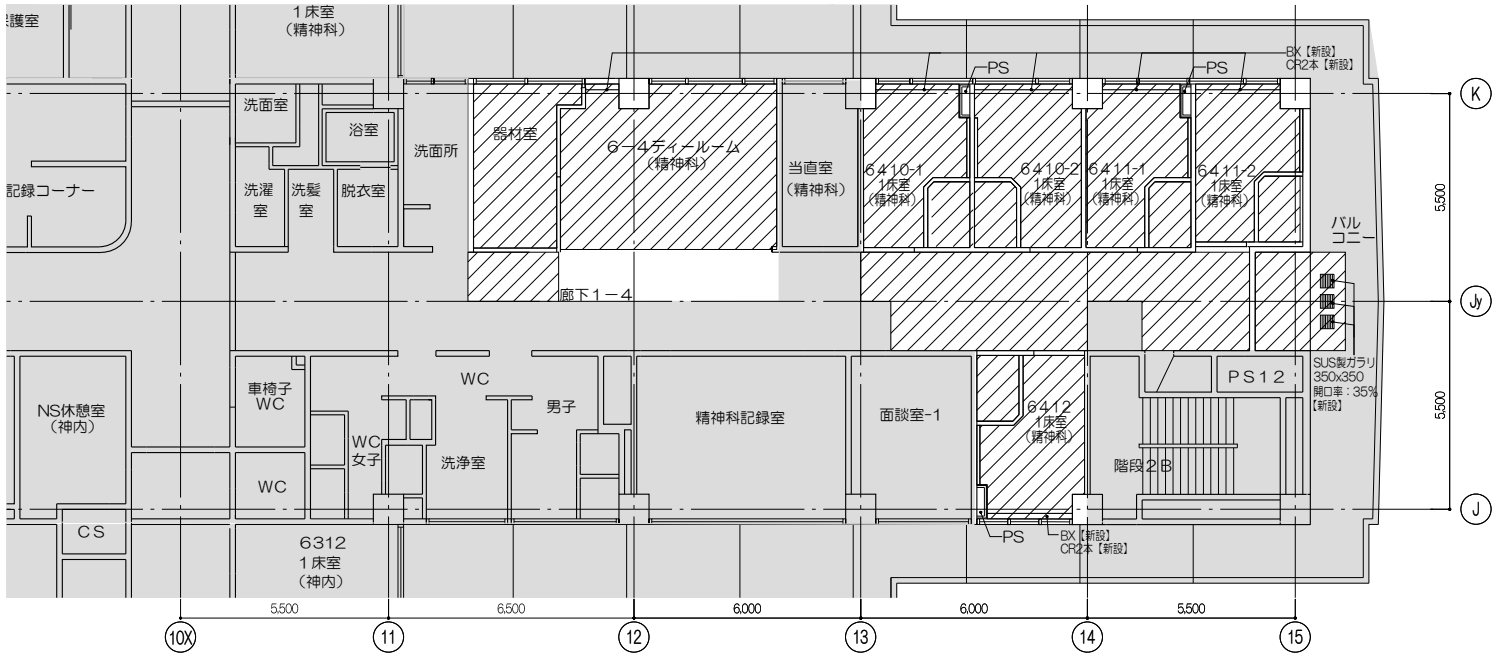
6階平面図【新設】



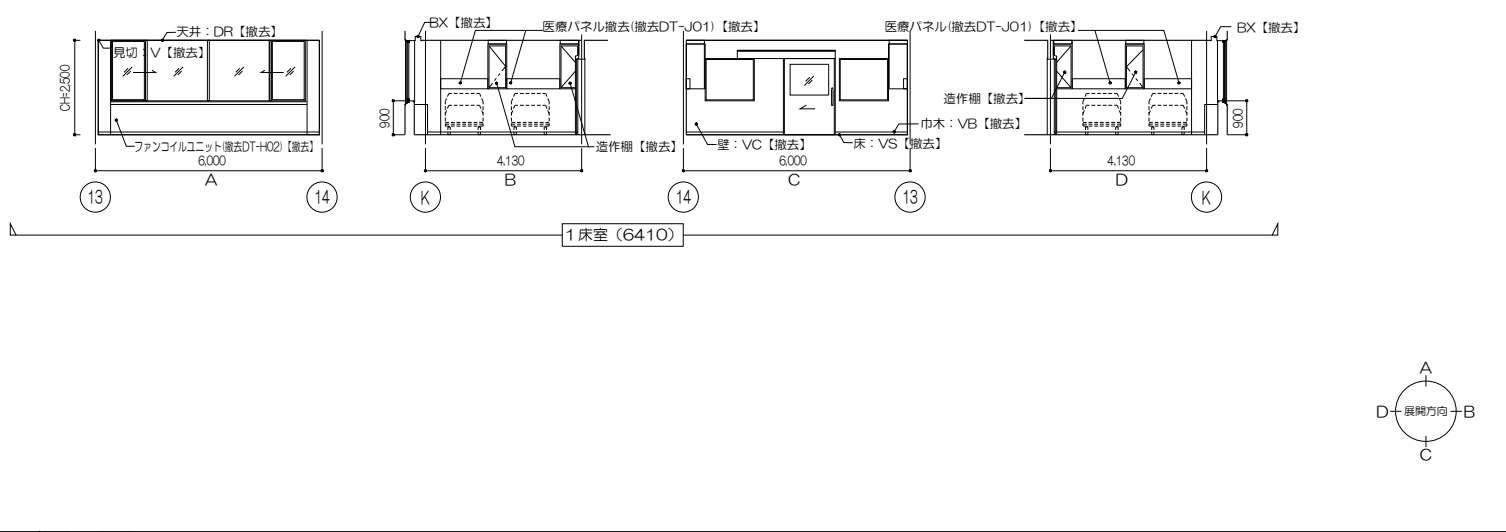
6階天井伏図【撤去】



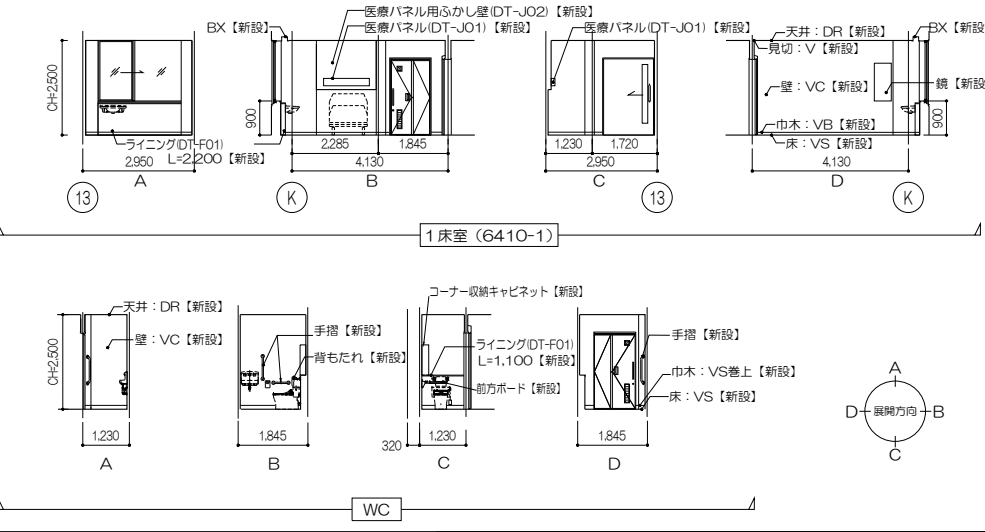
6階天井伏図【新設】



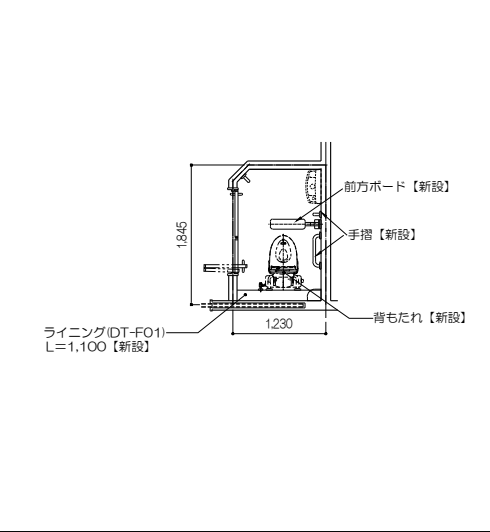
展開図 (6410) 【撤去】



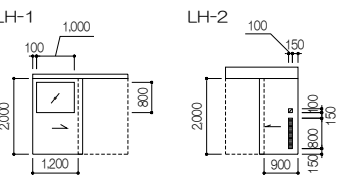
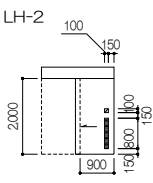
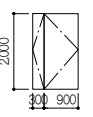
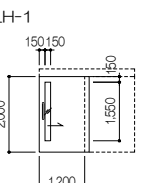
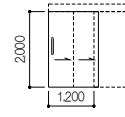
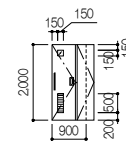
展開図（6410-1）【新設】

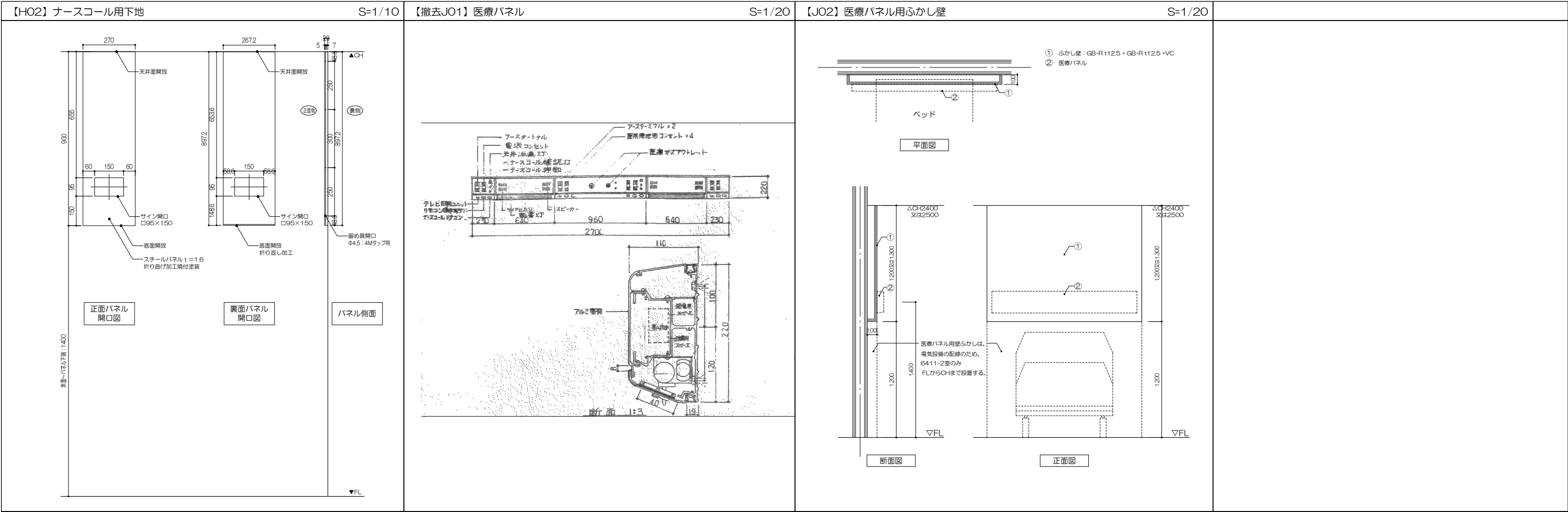


1 床室WC標準図【新設】 S=1/50(A1)

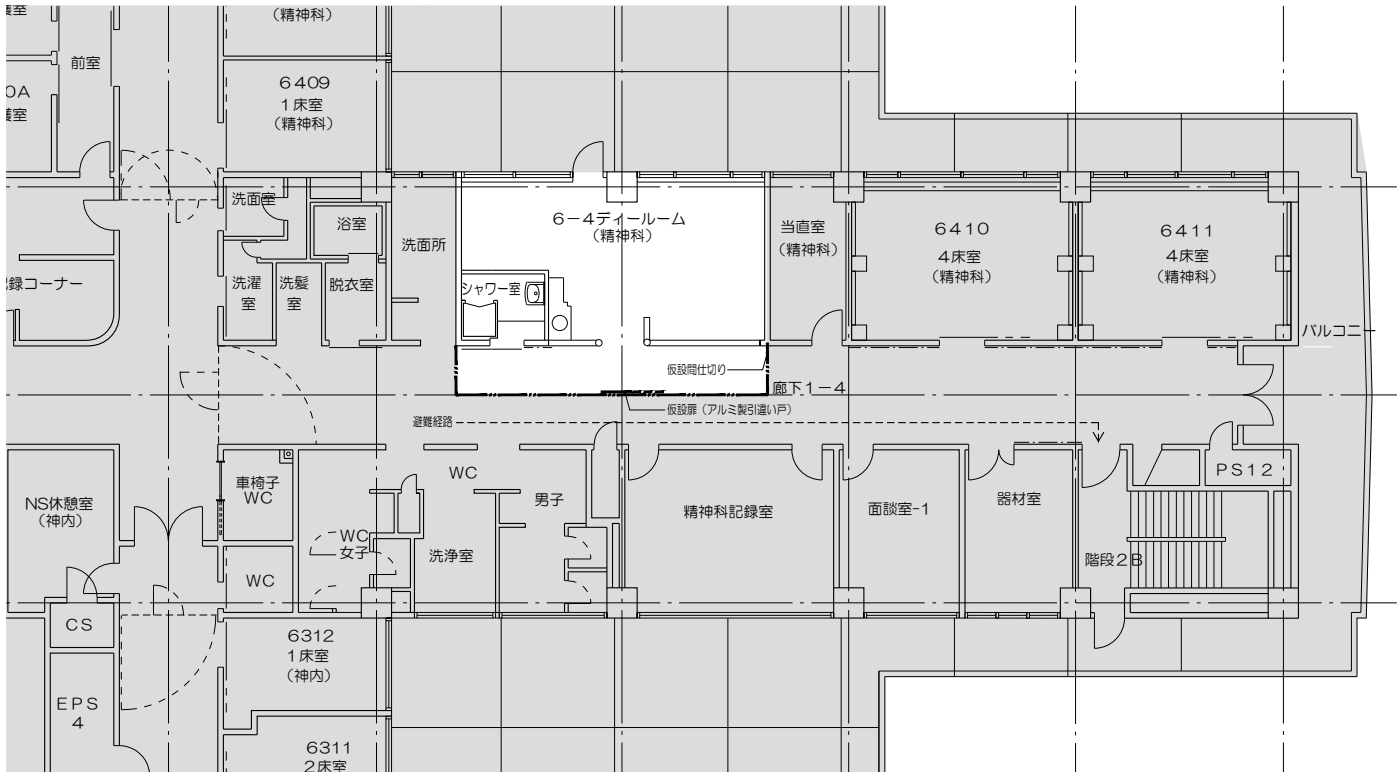


| | | | | | | | | |
|--|--|--|---|--|---|--|---|--|
| <div>【凡例】</div> <div><div><div></div></div><div>今回改修範囲外</div></div> <div><div><div></div></div><div>壁撤去又は新設範囲</div></div> <div><div><div></div></div><div>天井撤去又は新設範囲（LGS共）</div></div> <div><div><div></div></div><div>床撤去又は新設範囲</div></div> | <div>【特記事項】</div> <div>1. 床・壁・天井・建具等の改修部より300mmの範囲の壁の仕上げ材・ボードは、撤去の上同材にて復旧する。</div> | <div>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所</div> <div>一級建築士事務所</div> <div>東京都知事登録番号 第2215号</div> <div>設計者 赤岩重信</div> <div>一級建築士登録番号 第281032号</div> | <div>設 計 者</div> | | | | <div>件 名 横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事</div> <div>図 名 6階平面図、天井伏図、展開図【撤去・新設】</div> <div>縮 尺 1/100(A1),1/200(A3)</div> <div>日 付 2023/09/30 (令和5年)</div> <div>伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所</div> | <div>Job-No.</div> <div>23033</div> <div>意匠 13</div> |
| | | | <div>伊藤喜三郎</div> <div>赤岩重信</div> <div>山本昌也</div> <div>大室貴徳</div> <div>岡澤加代子</div> | <div>一級建築士</div> <div>一級建築士</div> <div>一級建築士</div> <div>一級建築士</div> <div>一級建築士</div> | <div>第333045号</div> <div>第380799号</div> <div>第348807号</div> | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

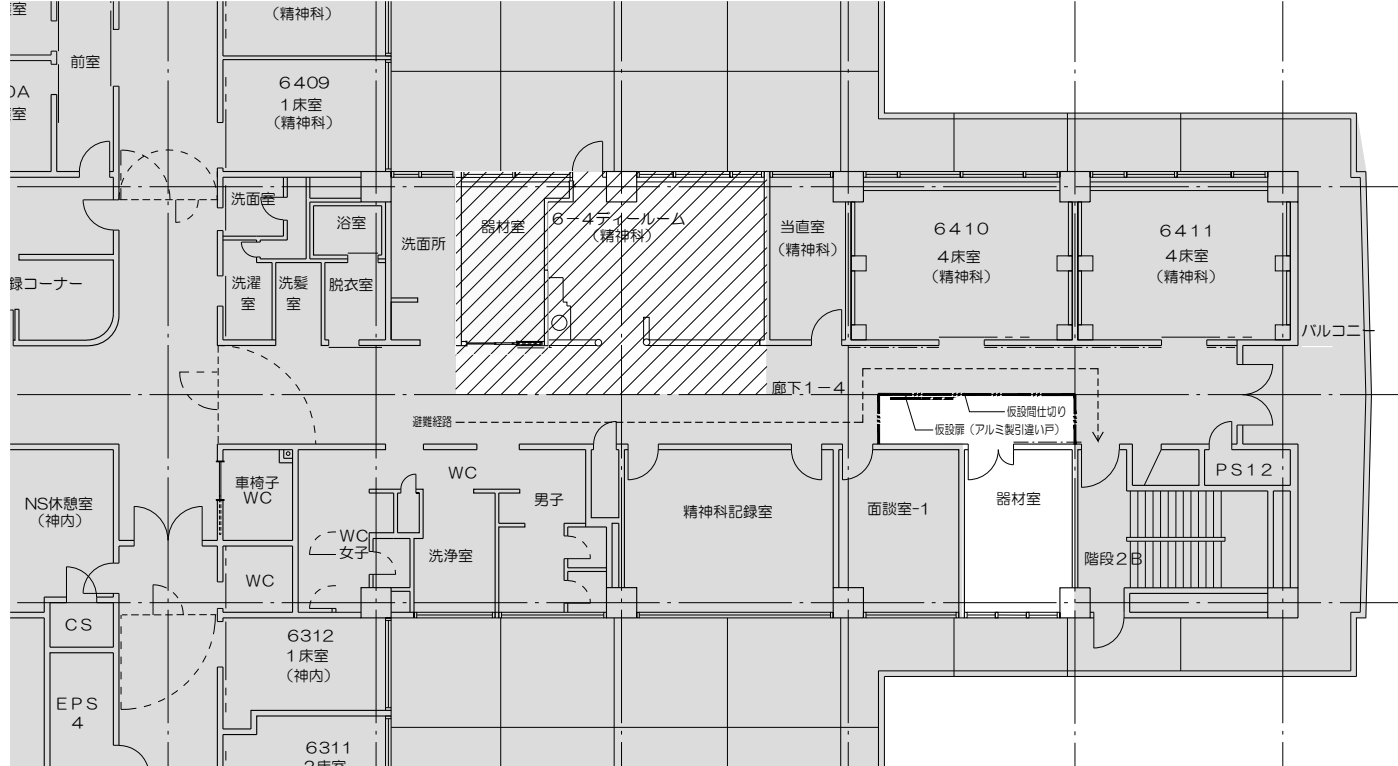
| 撤　　去 | | | | | | | | | | | | 新　　　設 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------------------|-----------------------|--------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|---|--------------|-------------|-----------------|----------------|--|---|--|-----|-----------------------|-----------------|-----------|-----------------------|--|--------------|-------------|-----------------|---|-----------------|--|-------------|------------------------------|-----|
| 階 | 室　名 | 床 | | | 幅木・腰・壁・柱型 | | | 天　　井 | | | 天井高 | 備　考 (建築撤去項目) | 階 | 室　名 | 床 | | | 幅木・腰・壁・柱型 | | | 天　　井 | | | 天井高 | 備　考 (建築新設項目) | | | | |
| | | スラブ高 特記以外は R-10 | 下　地 | 仕　上 | 仕上高 特記以外は H=75 | 幅木 特記以外は H=75 | 下　地 | 仕　上 | 見切 | 下　地 | | | | | 仕　上 | スラブ高 特記以外は R-10 | 下　地 | 仕　上 | 仕上高 特記以外は H=75 | 幅木 特記以外は H=75 | 腰壁：特記以外は900 | 見切 | 下　地 | | | 仕　上 | | | |
| 6階 | 6-4ディールーム (精神科) | | RC(画) 【既存のまま】 | VS 【一部撤去】 | | VB 【一部撤去】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-R【一部撤去】 | VC 【一部撤去】 | V 【一部撤去】 | GB-R 【一部撤去】 | DR 【一部撤去】 | 2,500 | 鏡【一部撤去】、洗面カウンター【既存のまま】 CR【撤去】、BX【撤去】、防災垂れ壁【撤去】 | 6-4ディールーム (精神科) | | RC(画) 【補修】 | VS 【一部新設】 | | VB 【一部新設】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-R【一部新設】 | VC 【一部新設】 | V 【一部新設】 | GB-R 【一部新設】 | DR 【一部新設】 | 2,500 | 鏡【新旧】 CR【新設】、BX【新設】 | | | |
| | シャワー室 | | RC(画)【既存のまま】 上がり床【撤去】 | VS 【撤去】 | 150 【一部新設】 | VB 【撤去】 | GB-R・GB-R【撤去】 | VC 【撤去】 | V 【撤去】 | GB-R 【撤去】 | VC 【撤去】 | 2,500 | 鏡【撤去】、洗面化粧台【撤去】 上がり床【撤去】、US【撤去】 | 器材室 | | RC(画) 【補修】 | VS 【新設】 | | VB 【新設】 | GB-R・GB-R腰壁【既存のまま】 GB-R・GB-H【新設】 | VC 【新設】 | V 【新設】 | - 【新設】 | GB-NC(T) 【新設】 | 2,500 | | | | |
| | 4床室(精神科) 6410、6411 | | RC(画) 【既存のまま】 | VS 【撤去】 | | VB 【撤去】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-R【一部撤去】 GB-F・GB-F【撤去】 | VC 【撤去】 | V 【撤去】 | GB-R 【撤去】 | DR 【撤去】 | 2,500 | 棚【撤去】、ファンコイル【撤去】 医療パネル【撤去】、サッシ面台【既存のまま】 CR【撤去】、BX【撤去】 | 1床室(精神科) 6410-1,6410-2 6411-1,6411-2 | | RC(画) 【補修】 | VS 【新設】 | | VB 【新設】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-H【新設】 乾式耐火壁A【新設】 | VC 【新設】 | V 【新設】 | GB-NC 【新設】 | DR 【新設】 | 2,500 | ライニング【新設】、CR【新設】、BX【新設】 医療パネル【新設】、鏡【新設】 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 便所 (6410-1,6410-2 6411-1,6411-2内) | | RC(画) 【補修】 | VS 【新設】 | | VS巻上 H=100 【新設】 | GB-R・GB-H【新設】 乾式耐火壁A【新設】 | VC 【新設】 | V 【新設】 | GB-NC 【新設】 | DR 【新設】 | 2,500 | ライニング【新設】、手摺【新設】 背もたれ【新設】、前方ボード【新設】 コーナー収納キャビネット【新設】 | | | |
| | 器材室 | | RC(画) 【既存のまま】 | VS 【撤去】 | | VB 【撤去】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-R【一部撤去】 GB-F・GB-F【撤去】 | VC 【撤去】 | V 【撤去】 | GB-R 【撤去】 | EP 【撤去】 | 2,400 | | 1床室(精神科) 6412 | | RC(画) 【補修】 | VS 【新設】 | | VB 【新設】 | GB-R・GB-R(G)【既存のまま】 GB-R・GB-R腰壁【既存のまま】 GB-R・GB-H【新設】 乾式耐火壁A【新設】 | VC 【新設】 | V 【新設】 | GB-NC 【新設】 | DR 【新設】 | 2,400 | ライニング【新設】、CR【新設】、BX【新設】 医療パネル【新設】、鏡【新設】 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | 便所 (6412内) | | RC(画) 【補修】 | VS 【新設】 | | VS巻上 H=100 【新設】 | GB-R・GB-H【新設】 乾式耐火壁A【新設】 | VC 【新設】 | V 【新設】 | GB-NC 【新設】 | DR 【新設】 | 2,500 | ライニング【新設】、手摺【新設】 背もたれ【新設】、前方ボード【新設】 コーナー収納キャビネット【新設】 | | | |
| | 廊下1-4 | | RC(画) 【既存のまま】 | VS 【一部撤去】 | | VB 【一部撤去】 | GB-R・GB-R【一部撤去】 GB-F・GB-F【一部撤去】 | VC 【一部撤去】 | V 【一部撤去】 | GB-R 【一部撤去】 | DR 【一部撤去】 | 2,300 | 手摺【撤去】、SG【撤去】 | 廊下1-4 | | RC(画) 【補修】 | VS 【一部新設】 | | VB 【一部新設】 | GB-R・GB-R【一部新設】 乾式耐火壁A【一部新設】 | VC 【一部新設】 | V 【一部新設】 | GB-R 【一部新設】 | DR 【一部新設】 | 2,300 | 手摺【新設】、SG【新設】 ナースコール用の下地【新設】 | | | |
| | バルコニー | | RC(画) 【既存のまま】 | 塗膜防水 【既存のまま】 | | - | - | - | A 【一部撤去】 | 0.8FK 【一部撤去】 | EP-G 【一部撤去】 | 2,300 2,450 | | バルコニー | | RC(画) 【既存のまま】 | 塗膜防水 【既存のまま】 | | - | - | - | A 【一部新設】 | 0.8FK 【一部新設】 | EP 【一部新設】 | 2,300 2,450 | SUS製ガラリ【新設】 | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 建具表【撤去】 | | | | | | | | | | | | 建具表【新設】 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 姿　　図 | 記号 | 数量 | 建　　具　　本　　体 | | 枠 | ガラス | | 建　　具　　金　　物 | | | | 備　　考 | 姿　　図 | 記号 | 数量 | 建　　具　　本　　体 | | 枠 | ガラス | | 建　　具　　金　　物 | | | | 備　　考 | | | |
| 幅 (W) | | | | 形　式 | 形　状 | | 種別 | 厚さ | ヒンジ | 取手 | 錠 | ドア クローザー | | | | | 幅 (W) | 形　式 | | 形　状 | 種別 | 厚さ | ヒンジ | 取手 | 錠 | | ドア クローザー | | |
| 高さ (H) 見込 (D) | | | | 仕　上 | 材　質 仕　上 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 高さ (H) 見込 (D) | 仕　上 |
| LH-1  LH-2  SD-1  | ① LH | 2 | 1,200 2,000 40 | E型 額付片引フラッシュ戸 | S | NP | 5 | | | | | 引手 | | | | | | | | | | | | GF1 病室側にサムターン不要 SAT、建具本体は防音芯材を使用 | | | | | |
| | ② LH | 1 | 900 2,000 40 | E型 小窓ガリ付片引フラッシュ戸 | S | P | 5 | | | | | 引手 | 本締 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ① SD | 1 | 1,200 2,000 40 | 鋼製 親子扉フラッシュ戸 | S | - | - | | | | | レバ | 本締 | DC | | | | | | | | | | 非常時外開き GF1 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| LH-1  LH-2  LH-3  | ① LH | 5 | 1,200 2,000 | 鋼製軽量額付 片引き吊り扉 BK型 | L3 S | T | 8 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ② LH | 1 | 1,200 2,000 | 鋼製軽量 2連片引き吊り扉 BK型 | L3 S | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | ③ LH | 5 | 900 2,000 | 鋼製軽量額・ガリ付 折れ戸 | L3 S | F | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 東京都知事登録番号 第2215号 設　計　者 赤　岩　重　信 一般建築士登録番号 第281032号 | | | | | | | | | | | | 設　　計　　者 総務主任者 山本哲也 一般建築士 第281032号 担当係 大室真徳 一般建築士 第332045号 担当係 岡澤加代子 一般建築士 第380799号 一般建築士 第348007号 | | | | | | | | | | | | 件　名 横浜市立大学附属病院6-4病棟個室化改修工事 図　名 仕上表、建具表【撤去・改修】 縮　尺 1/100/A11,1/200/A3 日　付 2023/09/30 (令和5年) | | | | Job-No. 23033 意匠 14 | |
| 伊藤喜三郎建築研究所 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |



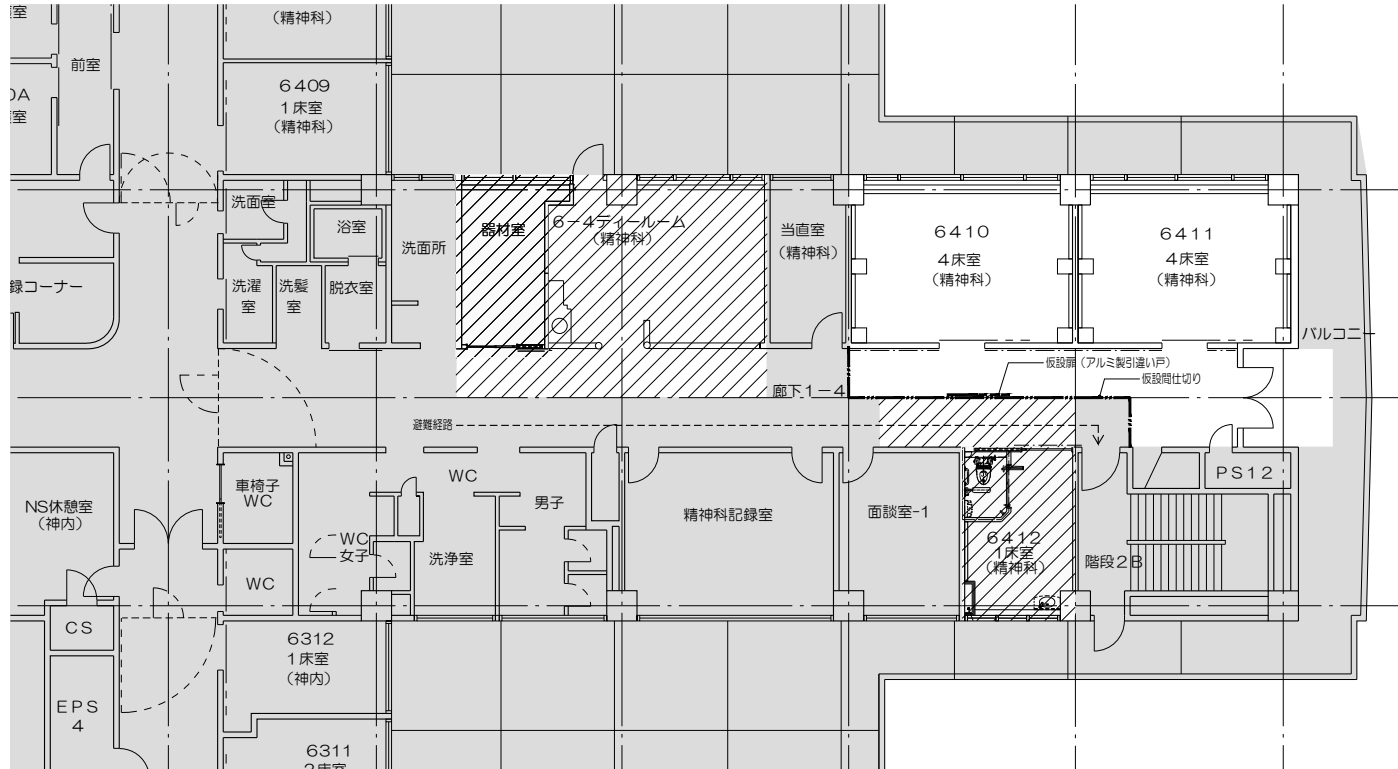
ステップ1：既存のシャワー室の撤去工事及び器材室の新設工事



ステップ2：新設した器材室に器材を移転後、既存の器材室の撤去工事及び1床室の新設工事



ステップ3：既存の4床室の撤去工事及び1床室の新設工事



ステップ4：工事完了

